

業務資料No.254

カナダ移住ワークブック

昭和48年10月

海外移住事業団
振興部



国際協力事業団		
受入 月日	84.8.21	801
		234
登録No.	13349	EM

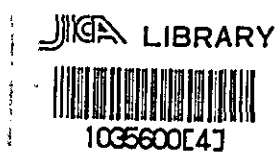
「カナダ移住ワークブック」について

カナダ移住は、カナダが移住受入国としてのイニシアティブを強く主張するため、従来の移住送出国・受入国が政府間協定の下に相互に協力して推進すると言う南米諸国への移住とは異なる性格のものである。

本ワークブックでは、カナダ移住のこうした基本的な性格をふまえて、カナダ移住のシステム及び当事業団の取扱い姿勢を述べると共に、カナダ移住の手続を具体的に説明した。

今後の業務運営にあたっては本ワークブックを参照の上、カナダ移住の取扱いに配慮された。

振 興 部 長



目 次

「カナダ移住ワークブック」

第1章	カナダ移住の概要	1
1.	カナダの移住政策	1
2.	カナダの移住機構	2
3.	カナダ移住の種類と手続	3
第2章	当事業団取扱い業務	7
1.	カナダ移住の取扱い	7
2.	P.A.Q. の取扱い	10
3.	移住申請と書類作成	14
4.	移住者適格通知書の発給	23
5.	旅券申請	26
6.	健康診断	29
7.	カナダ移住者トレーニングコース	30
8.	査証取得と「カナダ移住者カード」	30
9.	外貨交換	35
《 附 録 》		
1.	各種書類の翻訳例	39
2.	主要職種の英文名一覧	103

第1章 カナダ移住の概要

1. カナダの移住政策

カナダは「移住者の国」と呼ばれる通り、連邦成立(1867年)以降、1,000万人以上の移住者を受入れている。それだけに、カナダの人口、特に労働力の増大に「移住」が演じた役割は大きく、カナダの主要政策として、現在も労働省とは別に移住及び良質な労働力の確保を業務とする「人的資源移民省(Department of Immigration and Manpower)」が設けられている。

現在の「移住政策」は、1966年当時の移住大臣 J. Marchand が国会に提出した「移民白書」に要約される。これは移住者の受入れにかかわる人種差別条項をなくした1962年の新「移住施行規則」の完全運用を示唆し、それまでの白人優先の政策の転換を計ったものである。

この白書は、「カナダが移住者を必要とする計画には異議はないであろうが、問題は今後の年月においていかなる国からどの位の数のいかなる種類の移住者を迎えるべきかである」と述べ、更に、「この基本問題に対する解答は、経済的・社会的・人種的考慮の複雑なる相互関係により決定されるものであるが、原則として人種、皮膚の色または宗教により差別をしてはならない。」と続けている。即ち、従前の白人優先(個人の技術・技能よりも人種を優先させると言う)主義を捨て、新たに個人の資質を重視し、カナダの経済的・社会的条件に首尾よく順応し得る能力を有する人材を選択的に受入れることを表明したものである。

こうした政策の変更は主として経済的要因による。カナダは一般的に見れば人口不足国であり、人口過密地域から速やかに移住者を受入れることは、世界の人口分布の不均衡を是正するばかりでなく、カナダ国内生産のための市場の拡大を促し公共サービスの1人当たりのコストを軽減する。これは重要な移住受入れの効果であるが、更に先に述べた選択的移住受入れは経済的能率と進歩が要求する人的資源を確保し、カナダ経済が世界競走にうちかつに必要な生産性のレベルを達成するのに大きなメリットとなることが考えられる。

以上のような基本的な考え方をふまえて、カナダは現在世界各地から移住者を受入れるわけであるが、その受入数はカナダ国内の労働事情と深くかかわっているため、今後飛躍的な増大は期待出来ない。科学者を筆頭とする知識人は、カナダの人口は5,000万人程度が適当であると述べているし、ラング司法相は、1973年4月「カナダの国力・領土・資源を保持するには人口が5,000万人程度に増えるのが望ましい。」と発言し注目されている。こうした点を考え合せるとカナダの年間の移住者受入れ数は10万人前後で横バイを続けるものと考えられ

2. カナダの移住機構

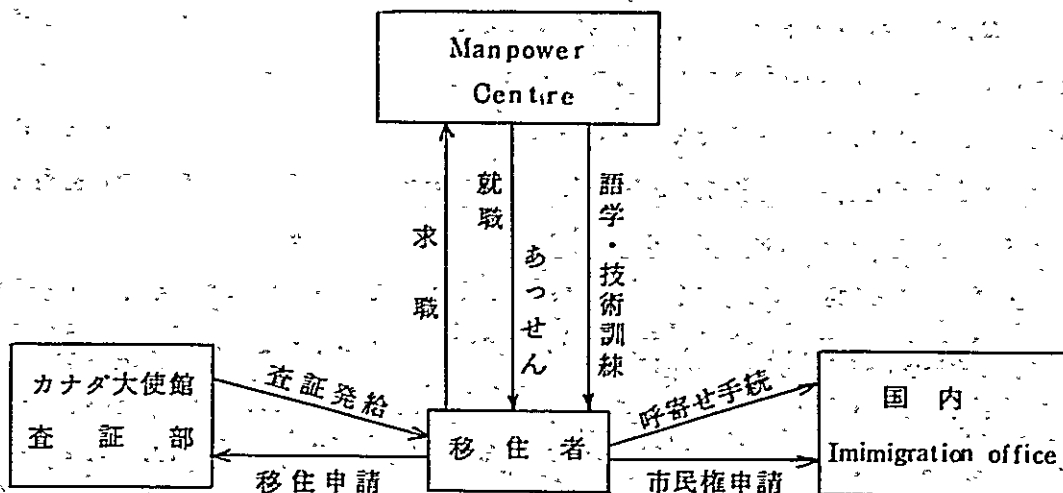
先に述べた通り、カナダの移住政策は経済振興と深いかかわりを持つものであり、優秀な人的資源確保の一環として位置付けされている。そのため移住を主管するのは人的資源移民省 (Department of Manpower and Immigration) で、労働省が '労働基準の維持・向上と労使関係の調整' を受け持つのに対し、'労働需給調整 (職業安定)、労働能力開発 (職業訓練)、優秀労働供給源の確保と育成 (移住者の導入と定着支援)' を担当している。更に、移住と労働需給の調整を一元化するため国内及び国外の機関を整備している。(表1)

〔表1〕 人的資源移民省の業務分担

機 関 名	機 構	業 務 内 容
Manpower Centre	5 地方総局 (ハリファックス、モントリオール、トロント、ウィンベグ、バンクーバー) の下に約 390 事務所	移住者の適応促進 (就職あっせん、語学訓練、情報の提供)、遊休人的資源の活用と職業訓練。
Immigration Office (移民事務所)	国内約 100 事務所	親族呼寄せ・滞留資格の変更等の手続及び出入国管理全般。
	在外 31 ケ国	移住申請手続全般及び選考。

日本からのカナダ移住者を例に、移住者と人的資源移民省の接触を見ると〔図1〕のようになる。

〔図1〕 移住者と人的資源移民省のつながり



3. カナダ移住の種類と手続

カナダ移住においては、移住者は次の3つのカテゴリーに分類され、夫々についての手続・審査要件が定められている。

(1) 扶養者呼寄せ (Sponsored Dependant)

カナダに居住するカナダ人又はカナダ永住者によって扶養を受けるべき性質の人で、健康上又は社会素行などに問題がなければ職業の如何にかかわらず永住査証を取得出来る。

ア. 被呼寄せ者の範囲

- a. 夫及び妻
- b. 婚約者及びその同伴の21才未満の息子及び娘
- c. 21才未満の未婚の息子及び娘
- d. 60才以上の父母・祖父母及び60才未満で有給の職につけないか、又は配偶者を失くした父母・祖父母とその同伴する最近親者
- e. 孤児である18才未満の兄弟・姉妹・甥・姪、又は孫
- f. 18才以下で養子となり、現に21才以下の未婚の養子又は養女
- g. 養子又は養女にしようとする次の各号に該当する13才以下の子供
 - I 孤 児
 - II 両親を確定できない捨て子
 - III 私生児であり養子縁組のため福祉当局に渡された子供
 - IV 両親が別離し和解の見込みが殆んど、又はまったくないものであって養子縁組のために福祉当局に渡された子供
- h. c～fの項に該当する親類がない場合は生涯に次の最近親者の中から1名とその同伴する近親者

イ. 手続の手順

カナダ在住の呼寄せ者が最寄りの移民事務所（移民事務所のない地域においてはメンバーセンター）に出頭し、呼寄せ申請を行なう。この申請の手順は次の通り。

- a. 呼寄せ者がカナダ市民又は永住権取得者であることを立証する。
- b. 被呼寄せ者の氏名、生年月日、既・未婚別、市民権、郵便宛先住所、呼寄せ者との続柄に関するデータを提出する。
- c. 受理された呼寄せ申請はカナダ大使館査証部に送達される。
- d. 査証部は被呼寄せ者に対し、本申請及び健康診断を指示する。
- e. 健康診断の結果が良好であれば永住査証が付与される。

／ (2) 指名親族呼寄せ (Nominated Relative)

カナダに居住するカナダ人又はカナダ永住者によって指名された者で、移民施行規則の定める要件を満たす者は永住査証を取得できる。

ア. 指名親族の範囲

- a. 21才以上の息子及び娘
- b. 21才未満で結婚している息子及び娘
- c. 兄弟・姉妹
- d. 60才未満の父母・祖父母
- e. 甥・姪, 叔父・叔母, 孫

イ. 指名親族の査定事項

- a. 教育と訓練 (最高20単位)
- b. 人物要件 (最高15単位)
- c. その者が雇用される見込みのある職業に対するカナダ国内の需要 (需要の強い時15単位)
- d. 職業的技能の水準 (知的職業を10単位, 未熟練者を1単位)
- e. 年齢 (35才以下を10単位, 35才を越える1年について1単位減)

ウ. 指名親族が必要とする単位数

指名親族の区分や居住地 (カナダ国内か外国か), 指名者がカナダ市民か永住者か等により, 永住許可に必要なとされる単位数は〔表2〕の通り定められている。

〔表2〕 指名親族が必要とする単位数

指名親族の区分	指名者がカナダ市民の場合		指名者がカナダ永住者の場合	
	指名親族がカナダ国外に居住する場合	指名親族がすでにカナダに入国している場合	指名親族がカナダ国外に居住する場合	指名親族がすでにカナダに入国している場合
21才以上の息子及び娘	20	30	25	35
21才未満の既婚の息子及び娘	20	30	25	35
兄弟・姉妹	20	30	25	35
60才未満の父母・祖父母	20	30	25	35
21才未満の未婚の甥及び姪	20	30	25	35
21才以上の甥及び姪	30	40	35	45
21才未満の既婚の甥及び姪	30	40	35	45
叔父・叔母又は孫	30	40	35	45

エ. 手続の手順

カナダ在住の呼寄せ者が最寄りの移民事務所（移民事務所のない地域ではマンパワーセンター）に出頭し、指名呼寄せ申請を行なう。この申請の手順は次の通り。

- a. 呼寄せ者がカナダ市民、又は永住権取得者であることを立証する。
- b. 呼寄せ資格を有することを立証する指名者の財務状態に関する次のような書類もしくは情報を提出する。
 - i. 雇用主証明
 - ii. 預金通帳又は残高証明書
 - iii. 所有財産証明書
 - iv. 最近の担保物件証
- c. 指名親族についての氏名、生年月日、既・未婚別、市民権、職業、郵便宛先住所、呼寄せ者との続柄に関するデータを提出する。
- d. 受理された申請はカナダ大使館査証部に送達される。
- e. 査証部は指名親族に移住申請書を提出させる。
- f. 先に述べた査定事項について書類及び面接選考を行ない、仮許可発給者には健康診断を指示する。
- g. 健康診断の結果が良好であれば永住査証が付与される。

③ 自主申請 (Independent Applicant)

18 才以上の者で自発的にカナダに移住を希望し、カナダで自立できる見込みがあって、且つ自立のときまで自己及び自己の近親者を扶養する生活手段を持っていると移民官又は査証官に判断された者は永住査証を付与される。

ア. 自主申請者の査定事項

- a. 教育と訓練（最高 20 単位）
- b. 人物要件（最高 15 単位）
- c. その者が雇用される見込みのある職業に対するカナダ国内の需要（需要の強い時 15 単位）
- d. 職業的技能の水準（知的職業を 10 単位、未熟練者を 1 単位とする）
- e. 英語及びフランス語の知識（英語及びフランス語双方を流ちょうに読み・書き・話す場合 10 単位）
- f. 申請者を指名親族として呼寄せ資格のある親族がカナダ国内に居ることの有無（申請者の目的地が当該親族の住む都市である場合 5 単位、そうでない場合 3 単位）

- g. 申請者が居住することを予定する地域における全般的な雇用の見通し(最高5単位)
- イ. 自主申請者が必要とする単位数
 - a. カナダで充分に自立する見込みがあると評価されるためには、少くとも50単位の評価を達成しなければならない。
 - b. カナダで自営しようとするか、もしくは引退しようとする自主申請者のうち次に該当する者は、前述査定事項c.及びd.の評価に代って25単位を与えられる。
 - Ⅰ. 自営経営もしくは引退するに充分な財源を持っている場合
 - Ⅱ. 始めようとする企業が成功する見込みがあると認められる場合
- ウ. 手続の手順
 - a. 申請前質問状(Pre-application Questionnaire, 以下P.A.Q.と呼ぶ)を査証部に提出する。
 - b. 査証部はP.A.Q.により、移住の可能性ありとする者に移住申請書を送付する。
 - c. 申請書を作成し、移住事業団を経由して査証部に提出する。
 - d. この申請書により書類選考を行なった後、査証部において面接を行ない仮許可発給者を決定し、健康診断を指示する。
 - e. 健康診断の結果が良好であれば永住査証が付与される。

第2章 当事業団取扱い業務

1. カナダ移住の取扱い

カナダ移住の取扱い基本姿勢は次の通りとする。

〈カナダ移住の取扱いについて〉

(48. 6. 14, C内-004)

1. 啓発に関する業務

- (1) 情報の提供および相談指導を行うためのカナダ一般事情・既移住者の生活・求人情報等に関する資料を作成し、配布する。
- (2) 一般移住希望者のために相談会・説明会、各地区カナダ移住関係者との連絡・打合せ等を開催し、必要に応じ本部を通じてカナダ大使館移民官等の講師の派遣を要請する。

2. 相談に関する業務

移住啓発・相談に関する業務は、当事業団の個有業務であるが、カナダ移住については、同国政府機関が一貫して行なうことを建前としているので、これら業務に協力することとして次の段階別相談と指導を行う。

(1) 第1次相談

- ア. カナダ移住希望者に対し、カナダ移住のシステムを説明し、また、カナダの生活および就労環境等について相談に応ずる。
- イ. P.A.Q. を手交し、希望者は必要事項記入のうえ、直接カナダ大使館査証部に送付する。
- ウ. P.A.Q. の結果が査証部より送付あり次第、再度当事業団と連絡をとるよう十分指導する。
- エ. 相談者については、従来どおり「カナダ移住相談職種リスト(新規分)」により本部に報告する。

(2) 第2次相談

- ア. 査証部のP.A.Q. に対する回答において、移住申請書の提出が求められる場合は、書類の作成を指導し、本部経由で査証部に提出する。
- イ. 他の回答の場合は、カナダ移住の状況に応じて適切な指導を行う。
特に時期を待って申請することを求められる場合は、希望者と連絡を保ち、カナダの受入れ動向に注意して、時期を逸しないよう申請を指導する。

3. 手続業務

- (1) 査証部の書類選考、面接の結果、仮許可(Provisional approval)を取得した者に対し「移住適格通知書①」を発給し、「控」を本部に送付する。
- (2) 仮許可取得者には後に述べる「カナダ移住者トレーニングコース」受講を指導する。
- (3) 「移住適格通知書①」発給者には、パスポート取得、健康診断受診を指導する。
- (4) 査証部より最終許可(Final approval)を取得した者は、査証部の指示に従い査証(Visa)を入手する。
- (5) 最終許可取得者には、「カナダ移住者カード」を渡航前に記入せしめ本部に送付させる。

4. 講習・訓練業務

- (1) 仮許可取得者を対象に「カナダ移住者トレーニングコース」を海外移住センターで年5回(約4週間)開催する。各回の受講者員数は30名とし、事業団は講習にかかわる一切の経費および食費の $\frac{1}{2}$ ($\frac{1}{2}$ 自己負担)を補助し、若干の教材を支給する。
- (2) トレーニングコースのカリキュラムは、実用的英会話(L/L学習を含む)を主体にカナダ事情を組み合せ、渡航後の速やかなカナダ社会への適応を図るものとする。
- (3) 本トレーニングコースとは別に、次に述べる「カナダ農業移住訓練生」に対する約1カ月の渡航前訓練を海外移住研修所で実施する。カリキュラムは基礎英会話、農業機械実習および体力の養成を主目的とする。

5. カナダ農業移住に関する業務

- (1) アルバータ馬鈴薯栽培者協会(Alberta Potato Growers Association)の取得した農業従事者の導入枠を利用し農業高校卒程度の学歴を有する青年を現地送出する。
- (2) 従来どおり「永住査証」が発給されるが、2カ年の契約期間終了後、帰国を希望する者にも本制度を適用する。
- (3) アルバータ馬鈴薯栽培者協会が移住者を受入れるために組織している移住者受入委員会は、当事業団トロント駐在員と協議して毎年の導入数を決定し、カナダ・マンパワー事務所にその許可(クリアランス)申請を行う。
- (4) 導入許可が査証部に入り次第、当事業団は国内支部を通じ「移住者」のあっせんを行う。
- (5) 国内支部は、応募者を面接選考して、本部推せん者を決定し、書類を作成、送付する。
- (6) 本部は、第1次書類選考(ギルフォード性格検査を含む)を行い、更に第2次人物面接選考を行なったりえ、査証部推せん者を決定する。
- (7) 査証部へ推せんされたものは、農業移住者として査証部の書類審査と面接選考を受ける。

(8) 査証部より仮許可を取得した者は、旅券取得、健康診断の手続を行い、これと並行して渡航前訓練講習受講のため海外移住研修所に入所する。

(約1カ月)。

(9) カナダ永住査証を付与されたものは、グループで4月初旬渡加する。これには、事業団職員が引率員として同行し、現地配属完了まで援護する。トロント駐在員は現地受入れ、配属に立会うものとする。

6. カナダ移住者の統計等に関する業務

(1) 国内ではカナダ移住に関する統計の整備、移住者カードの作成・保管およびその追跡を行う。

統計は次のものを作成する。

ア. 移住者数の統計(月別、形態別)

イ. 事業団扱移住者(適格通知書発給者)の統計、分析

ウ. 国内支部におけるカナダ移住関係業務の統計(相談者数、申請者数等)

(2) 在外においては、日本人カナダ移住者の実態をフォローすると同時に、カナダの移住者受入れ関係の資料・統計を収集する。

7. トロント駐在員の業務について

トロント駐在員の業務は次の4項目とする。駐在員は業務範囲を遵守し、カナダ移住の振興を図る。

(1) カナダ移民当局との接触

(2) 在加日本公館および関係機関との接触

(3) 移住情報の収集および研究

(4) 日本人移住者の生活状況の研究

以上

<「事業団扱いカナダ移住者」について>

(48. 8. 23, 伺い)

従来、カナダ移住者の把握については一定の基準がなく、移住者数及びその内訳については在日カナダ大使館査証部より「永住査証」を付与された後に、カナダに移住するものを対象としてきた。しかし、当団と何らの接触もない移住者もかなりの数にのぼり、これ等すべての移住者を把握することには困難な面も多く、又、間接的に入手した移住者のデータを当団が公式に用いることには多少の不安もつきまいった。

については、今後、下記の基準で「事業団扱いカナダ移住者」を区別することとしたい。これにより、カナダ移住者数は従来通り査証部より「永住査証」を付与されたものを用いるが、

これには必ず「事業団扱い移住者数」を併記することとするほか、男女別・職業別等移住者の内訳に関する諸統計は「事業団扱い移住者」についてのみ作成すると共に、パンチカードに記録し当団業務のベースとしたい。

記

1. 「事業団扱い移住者」とは、当団が「移住者適格通知書①」を発給した者とする。
2. 本移住者については、出発日時を確認の上、必ず「カナダ移住者カード」を記入せしめる。

以 上

2. P. A. Q. の取扱い

P. A. Q. とは、Pre-application Questionnaire（申請前質問状）の略で1973年より申請の簡略化と審査の迅速化のために採用されたものである。

査証部では移住申請前にP. A. Q. により主要審査項目をチェックし、移住の可能性を各人に回答する。回答は次の3つに大別される。

- (1) 移住の可能性が大であるので、直ちに移住申請を行うこと。（様式・A3J）
- (2) 現状では移住許可は難しいが、将来状況が変化すれば可能性が生まれる。（様式・T-45）
- (3) 移住は困難であり望みも少ない。（様式・T-A4）

〈P. A. Q. の記載方法について〉

(48. 6. 12, cu-036)

この「P. A. Q.」用紙は、自主申請（Independent Applicants）による申込者を対象に使用される。ただし、自主申請においても雇用先決定の場合、また、扶養者呼寄せ（Sponsored Dependants）および指名親族呼寄せ（Nominated Relatives）の場合は、従来どおり「カナダ移住申込書」を使用すること。

1. 一般的諸注意

- (1) 各支部名を「P. A. Q.」用紙の上部にあるマーク（紋章）の左隣へ赤で記入されたい（ゴム印がよい。サイズは、タテ1cm×ヨコ4cm位とする）。
- (2) この「P. A. Q.」用紙には、英語、仏語の2カ国語が印刷されているが、どちらか一

方について記入すること。

(3) 記入はタイプが望ましいが手書の場合は特にていねいに記入すること。

記入に際しては、「活字体」(JAPANまたはJapan)、アラビア数字(1, 2, 3...)を用いること。

(4) 記入は、ローマ字ではなく、使用外国語を用いて記入すること。

2. 項目別記入について

(1) I について

ア. Address : 連絡先であるので、番地および何々気付まで記入し、郵便番号も附すこと。

イ. Widowed : 配偶者をなくした者

ウ. Separated or Divorced : 別居および離婚

エ. もし該当するなら18才未満の子供の人数を記入すること。

(2) II について

ア. Trade School : 高校卒業程度のもので、2~3年の技術訓練校

イ. Formal Apprenticeship : 見習期間を必要とするもので、大工および理容師のように見習いの経験を持つ場合、その年数と分野を記入するもので、学歴ではない。

ウ. On the job training : 研修期間中のもの。(3カ月~6カ月コースなどの短期間の職業学校も含む)

エ. Professional Training : 専門的な職業に就く際の実習訓練。看護婦、医師インターンなど。

(3) IV について

すでにカナダに雇用取り決めがある場合には、職種内容および労働条件まで記載の手紙などを添付すること。

(4) V について

行先希望地がない場合は not known とする。

(5) VI について

None:	まったくわからない。
With much difficulty:	なんとか少し理解できる。
With little difficulty:	ほぼ適確に理解できる。
Well:	英・仏語使用国民と同程度。

(6) VII について

カナダに次の関係にある人がある場合、その最も近い関係にある人の名前と住所を記入すること。

父、母、兄弟、姉妹、祖父、祖母、叔父、叔母、甥、姪

※ P.A.Q. の記載例

フォーム印支部名



Pre-application Questionnaire for Immigration to Canada

For official use only

A.
D.
O.

Please provide answers by using block letters and by marking the appropriate boxes.

I Name: YAMADA, Taro
 Address: 8-2 Honshio-cho, Shinjuku-ku, Tokyo.
 Age: 28 Male Female Single Married Widowed Separated or Divorced
 If applicable, number of children under age of 18 One

II. EDUCATION AND TRAINING (Please indicate the number of years successfully completed, and the field or specialty, as required.)

	YEARS	FIELD OR SPECIALTY	CERTIFICATE	
			Yes	No
Elementary School	<u>6</u>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Middle School	<u>3</u>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
High School	<u>3</u>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Trade School			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Formal Apprenticeship			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
On the job training			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
University	<u>4</u>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Professional Training			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

III. What is your present occupation? Electronic Engineer
 Number of years of experience in your present occupation 5 years 4 months
 What is your intended occupation in Canada? Electronic Engineer
 Number of years of experience in this intended occupation 5 years 4 months

IV. Do you already have assured employment in Canada? Yes No
 (If yes, please attach a copy of the job offer.)

V. What is your preferred destination in Canada? Toronto, Ontario

VI. Below, please indicate the degree of your knowledge of Canada's official languages.

		Well	With little difficulty	With much difficulty	None
ENGLISH	SPEAKING	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	READING	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	WRITING	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
FRENCH	SPEAKING	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	READING	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	WRITING	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

VII. Do you have any of the following relatives living in Canada: father, mother, brother, sister, grandfather, grandmother, uncle, aunt, nephew, niece.

Yes No

If yes, please give the name and address of your closest relative:

Mrs. Michiko SUZUKI (Sister)

110 Young St., Toronto, Ontario.

July 25, 1973
Date

T. Yamada.
Signature

TPAQ(1-73) (français au verso)



**Questionnaire de pré-demande
d'immigration au Canada.**

(Prière d'inscrire vos réponses en lettres moulées et de cocher la case qui convient)

A l'usage
du bureau.

A.
D.
O.

I. Nom: _____
Adresse: _____

Age: _____ Sexe: masculin célibataire veuf
féminin marié séparé, divorcé

Nombre d'enfants à charge de moins de 18 ans _____

II. Formation académique et professionnelle. (Indiquez le nombre d'années d'études que vous avez terminées avec succès et le domaine ou la spécialisation tel que requis.)

	ANNEES	DOMAINE OU SPECIALISATION	DIPLOME	
			OUI	NON
Ecole primaire	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Ecole secondaire	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Ecole technique	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Apprentissage(reconnu par un diplôme)	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Apprentissage à l'usine	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Formation professionnelle	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Université	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Grandes écoles	_____	_____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

III. Quelle est votre profession actuelle? _____
Depuis combien de temps exercez-vous cette profession? _____
Quelle occupation souhaitez-vous exercer au Canada? _____
Combien d'années d'expérience avez-vous en ce domaine? _____

IV. Avez-vous un emploi assuré au Canada? OUI NON
(Si votre réponse est OUI, veuillez, s v p., joindre à ce questionnaire copie de l'offre d'emploi)

V. Où souhaitez-vous vous établir au Canada? _____

VI. Prière d'indiquer, ci-dessous, votre niveau de connaissance de l'une ou l'autre, ou des deux langues officielles du Canada.

		TRES BIEN	ASSEZ FACILEMENT	DIFFICILEMENT	AUCUNEMENT
FRANCAIS	parler	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	lire	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	écrire	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ANGLAIS	parler	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	lire	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	écrire	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

VII. Avez-vous des parents au Canada dont le lien de parenté est l'un des suivant: père, mère, frère, soeur, grand-père, grand mère, oncle, tante, neveu, nièce.

OUI NON

Dans l'affirmative, écrivez le nom et l'adresse de votre plus proche parent:

Date Signature

TPAQ(1-73) (English on reverse)

3. 移住申請と書類作成

P.A.Q. 提出後、査証部より先に述べた様式・**(A3J)**を受けた者は移住申請を行う。申請書・漢字フォームは査証部より送付される。

〈カナダ移住申請書作成手引き〉

1 申請書

1. 申請書作成及び提出に際しては、次の諸点に注意すること。

(1) 申請書は正確かつ詳細に記入すること。虚偽の記入や記入漏れがあると手続がとれない場合や手続が遅れることになる。又、この申請書は宣誓書の形をとっているので記載する前に充分注意し、確認する必要がある。

(2) 申請書には、次の各書類を添付すること。

ア. 卒業証明書（最終学歴のもの）

イ. 学業成績証明書（大学卒業以上の者）

ウ. 移住職種に関する資格証明書や免許証

エ. 職歴を証明する書類（会社が発給する職歴証明、在職証明など；必ずしも添付する必要はない）

オ. 戸籍謄本

(注) 上記の書類が英文で発給されない場合、邦文のものに英文翻訳を必ず添付すること。

（翻訳は正しいものであれば本人の行ったものでもよいが必ずタイプしたものにする。なお、その場合は当事業団で翻訳証明を行うのでそのスペースを紙下方に準備すること。）

(3) 18才以上の者は各々別個の申請書を作成しなければならない。家族移住の場合、配偶者及び18才未満の子供に関しては、家長の申請書の「23項」に記載し、個別の申請書は不要である。

(4) 記入はタイプが望ましいが、手書きの場合、JAPAN 又は Japan のように活字体を使用する。

(5) 最終許可がおりるまで、財産処分や退職をしないこと。

2. 項目別記入について

※1 例えば、申込者氏名が山田太郎のとき、Family name のところに、YAMADA、First name のところに TARO と記入。日本人の場合、普通 Middle name は None（なし）である。

※2 該当する方に X 印をつける。

№3 連絡先であるので、番地及び何々気付まで記入。手続中に連絡先（現住所と一般に同じ）の変更があった場合、新しい連絡先を速やかに連絡すること。又、郵便番号も記入のこと。

№4 電話のない場合 NONE, 呼出し可能の場合は番号を記入のこと。

№5 芸能人の別名、結婚、養子縁組などによって姓名を変更した場合の旧姓。
ない場合 NONE。

№6 西 歴

№7 番地、市町村名、都道府県名、国名。

№8 日本の場合 JAPAN

№9 該当しない所は NONE とする。

額はカナダドルに換算し、例えば Ca \$ 2,500 とする。

追加送金する意志のない財産は記入しない。

債務があれば必ず記入のこと。

№10 現在の職種を具体的に記入のこと。

（例えば engineer の場合、具体的に Mechanical engineer とか、農業労働者で野菜作りの場合には、Farmhand, vegetables のように。）

№11 この欄は希望職種となっているが、将来のプランではなくカナダについて直ぐ働ける職種を記入のこと。従って現在の職種とまったく違った分野での職種は不可である。

№12 カナダで働く意志のない人は×印をつけ、働く人は空欄でよい。

№13 カナダで就職が決まっている人は手紙か口頭か該当する方に×印をつける。決まっていない人は空欄でよい。

№14 カナダ到着后、援助を与えてくれる人の名前と住所。但し、単なる友人知り合いは含まない。

№15 14 項に書いた人との関係

№16 行先地がはっきりしない時は not known とする。

№17 独身（結婚歴がない）、婚約中、現在結婚している場合、寡婦、寡夫、別居中、離婚など現在の状態について該当する所に×印をつける。

№18 独身者は N/A とする。

№19 国内連絡先として最とも近い親族。

父、母、兄弟、姉妹等の順でその中から 1 名。

№20 その親族との関係

№21 その親族の居住国

№22 カナダに親戚が居る場合、その氏名と住所。居ない場合 No relative in CANADA

とする。

4623 カナダに同伴又は後から来る配偶者。又は18才未満の子供のみを記入し、夫又は妻の父母、兄弟は含まない。これらの親族は現地到着后、呼寄せることができる。

なお、同伴する家族にはCode欄にX印、後から呼び寄せる家族については、F印、養子にはA印を記入すること。

4624 妻の旧姓。独身者はN/Aとする。

4625 現住所、出生地は番地まで詳しく記入。独身者は、(a)と(b)のみ記入し、(c)と(d)はN/Aとする。既婚者は(c)と(d)に配偶者の父及び妻の母(但し、結婚前の旧姓)を記入すること。この場合、父の方が養子縁組などで氏を変更している場合父の方が旧姓となる。

死亡の場合、生年月日、出生地は記入し、現住所欄にdeceasedとして死亡生年月日を記入のこと。

4626 話し、読み、書くことのできる言葉(日本語も含む)。又、各々の程度を()内に記入すること(例)(good),(poor),(very good)など。

4627 Elementary school は日本の小学校は6年制であるから6を○で囲む。中学以上の学歴は修了年数を合計してPost elementary school の欄の該当する数字を○で囲み10年以上の場合、その数字を追加記入する。職業学校など1年未満の履歴は計算に入れない。

Date は年月日。Type of institution はJunior high school, High school, Business college, Technical college, University のように学校の種類を書く。大学の場合は学部も記入。Formal apprenticeship は徒弟としての経験のことで、大工さんや理容師のように見習いの経験を持つ場合その年数と分野を記入するもので、学歴ではない。

4628 過去10年間の居住歴、番地まで書く。date は年月。

4629 過去10年間の職歴。最終学校終了後の各会社の勤務年月日、会社名、会社所在地、職種をはっきり書く。月収はYenで正確に。初任給、最終給与及び現在の給与。

4630 政治的、社会的、青年、学生、職業団体に所属していた経歴。学校のスポーツクラブ等も含む。Position は団体での地位。単なる会員の場合、Member。Type of organization は例えば学校のスポーツ・クラブのときは、School clubとする。

4631 Yesの回答のものについては、別紙白紙に詳細に説明書きすること。

(1)は身体障害の有無。

(2)は精神病、結核の罹病経験、犯罪、入国拒否や国外追放、カナダ以外の国への査証拒否、他国での居住、以前カナダへの査証申請等の経験有無について。他国での居住歴がある場合(例えば、観光、商用、外国で出生等)はその目的、査証の種類、滞在日数を英文にて詳細に別紙に記入のこと。

※32 最近撮影したものに限る。5 cm × 5 cm, 正面半身, 無帽(除く3分間写真)

※同伴者及び後から呼寄せる人の写真も必ず貼ること。

(例 家長本人の写真。妻と子供が一語に写っている写真。)

※33 目立った身体的特徴。メガネをかけている場合 例えばWith glasses とする。

※34 渡航希望年月。希望がなければ口内に×印をつける。

※35 年月日, 申込者サイン。

II 漢字フォーム

1. 漢字フォームは申請書と共に提出すること。

2. 18才以上の同伴家族や呼寄せを予定する残留者についても各人個別に作成すること。

3. 作成上, 次の点に注意すること。

a. 漢字と英語で記入すること。

b. 出生地, 本籍, 現住所は番地まで記入すること。

c. 現職業, 職歴の欄には会社名, 所在地, 仕事の内容を記入すること。

d. 学歴欄は高校以上の学校名, 所在地, 在学期間を記入すること。

※ 申請書の記載例



DEPARTMENT OF MANPOWER AND IMMIGRATION

APPLICATION FOR PERMANENT RESIDENCE IN CANADA

BEFORE COMPLETING - PLEASE READ CAREFULLY THE INSTRUCTIONS AND CAUTIONS ON THE BACK OF THIS APPLICATION

FOR OFFICE USE

1. MY FAMILY NAME IS **YAMADA** MY FIRST NAME IS **Taro** MY MIDDLE NAME IS 2. MY SEX IS MALE FEMALE

3. MY PRESENT MAILING ADDRESS IS **8-2 Honshio-cho, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan. Z.C. 160** 4. MY TELEPHONE NUMBER IS **03 - 359 -8281** 5. OTHER NAMES I HAVE USED OR BY WHICH I HAVE BEEN KNOWN (if married women give maiden name) **None**

6. MY DATE OF BIRTH WAS DAY **1st** MONTH **April** YEAR **1945** 7. MY PLACE OF BIRTH WAS CITY OR TOWN **Higashi-osaka** PROVINCE **Osaka** COUNTRY **Japan** 8. I AM A CITIZEN OF **Japan**

9. IF I WERE MOVING TO CANADA I WOULD: (a) take with me the following assets: CASH (money) **Ca\$2,500.-** PENSION (transferable) OTHER (specify) TOTAL VALUE **Ca\$2,500.-** (b) leave behind to transfer later: CASH (money) PROPERTY - LAND OTHER (specify) TOTAL VALUE (c) leave behind the following obligations or debts: PERSON OR COMPANY TOTAL OWING

10. MY PRESENT OCCUPATION IS **Electronic Engineer** 11. INTENDED OCCUPATION IN CANADA **Electronic Engineer** 12. I DO NOT INTEND TO WORK IN CANADA 13. I HAVE A JOB ARRANGED IN CANADA in writing by word of mouth

14. SHOULD I GO TO CANADA, THE FOLLOWING PERSON HAS OFFERED TO ASSIST ME AFTER ARRIVAL (name and address): **Mrs. Michiko SUZUKI 110 Young St., Toronto, Ontario.** 15. RELATIONSHIP OF PERSON LISTED IN 14. **Sister** 16. MY DESTINATION IN CANADA IS CITY OR TOWN **Toronto** PROVINCE **Ontario**

17. MY PRESENT MARITAL STATUS IS ("X" the appropriate block) NOTE: any change in marital status must be reported to the office handling your application. SINGLE (never married) ENGAGED MARRIED WIDOWED SEPARATED DIVORCED

18. THE DATE AND PLACE OF MY MARRIAGE WAS DAY **1st** MONTH **June** YEAR **1970** PLACE **Higashi-ku, Osaka**

19. THE NAME AND ADDRESS OF MY CLOSEST RELATIVE IS **Shotaro YAMADA 5-chome 2-20, Higashi-Ishikiri-cho, Higashi-osaka-shi, Osaka.** 20. RELATIONSHIP **Father** 21. COUNTRY OF HIS OR HER RESIDENCE **Japan** 22. IF THE ANSWER TO 21 IS NOT CANADA, THE NAME, RELATIONSHIP AND ADDRESS OF MY NEAREST RELATIVE (if any) IN CANADA IS: **Mrs. Michiko SUZUKI (Sister) 110 Young st., Toronto, Ontario.**

23. THE NAMES OF MY SPOUSE, AND CHILDREN UNDER 18 YEARS OF AGE ARE LISTED BELOW (children 18 and over should complete separate applications) In the Code Block - Mark "X" for those who will accompany you to Canada - "F" for those to follow later and - "A" for adopted children

CODE	FAMILY NAMES	GIVEN NAMES	RELATIONSHIP	DATE OF BIRTH	CITY OR TOWN OF BIRTH	CITIZENSHIP
				Day - Month - Year		
X	YAMADA	Hanako	Wife	2nd July 1948	Yokohama-shi	Japan
X	"	Ichiro	1st son	31 Dec., 1971	Tokyo	Japan

IMM. O.S. 9 (REV. 12-69) 7552-21-028 2302

24. THE FULL MAIDEN NAME OF MY WIFE WAS

Hanako SATO

25. FAMILY INFORMATION

(a) FATHER'S NAME YAMADA Shotaro	DATE OF BIRTH Jan.15,1916	CITY OR TOWN AND COUNTRY OF BIRTH Kyoto-shi, Kyoto	PRESENT ADDRESS IN FULL (if deceased, give date) 5-chome 2-20, Higashi-ishikiri-cho, Higashi-osaka-shi, Osaka.
(b) MOTHER'S MAIDEN NAME WADA Saki	DATE OF BIRTH Feb.25,1919	CITY OR TOWN AND COUNTRY OF BIRTH Nagoya-shi, Aichi	"
(c) FATHER-IN-LAW'S NAME SATO Jiro	DATE OF BIRTH Mar.10,1918	CITY OR TOWN AND COUNTRY OF BIRTH Kamakura-shi, Kanagawa	Deceased on Sep. 13, 1972
(d) MOTHER-IN-LAW'S MAIDEN NAME TANAKA HABA	DATE OF BIRTH Apr. 7,1921	CITY OR TOWN AND COUNTRY OF BIRTH Yokohama-shi, Kanagawa	16-5 Nishi-machi, Isogo-ku, Yokohama-shi, Kanagawa.

26. INDICATE WHAT LANGUAGES YOU (include your native language)

SPEAK -	English (good)
READ -	" (")
WRITE -	" (")

27. EDUCATION - CIRCLE THE NUMBER OF YEARS SUCCESSFULLY COMPLETED IN

ELEMENTARY SCHOOL	POST ELEMENTARY SCHOOL
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8 10

THE DETAILS OF MY POST ELEMENTARY EDUCATION ARE AS FOLLOWS

DATE		NAME AND LOCATION OF INSTITUTION	TYPE OF INSTITUTION	DATE CERTIFICATE ISSUED
FROM	TO			
Apr. 1958	Mar. 1961	Ishikiri Junior High School (Higashi-osaka-shi, Osaka)	Middle school Junior High	Mar.20,1961
Apr. 1961	Mar. 1964	Kitano High School (Osaka-shi)	High school	Mar.15,1964
Apr. 1964	Mar. 1968	Tokyo University (Tokyo)	University (Dep. of Engineering)	Mar.10,1968

I HAVE SUCCESSFULLY COMPLETED _____ YEARS OF FORMAL APPRENTICESHIP IN _____

28. DURING THE PAST TEN YEARS I HAVE LIVED AT THE FOLLOWING ADDRESSES

DATE		STREET AND NUMBER	CITY OR TOWN	COUNTRY
FROM	TO			
	Mar. 1964	5-chome 2-20, Higashi-ishikiri-cho	Higashi-osaka-shi	Osaka
Apr. 1964	Mar. 1968	2-2-17, Shibuya,	Shibuya-ku	Tokyo
Apr. 1968	Present	8-2 Honshio-cho,	Shinjuku-ku	Tokyo

29. DURING THE PAST TEN YEARS I HAVE WORKED FOR THE FOLLOWING EMPLOYERS (if not enough space, use separate sheet)

DATE		NAME AND ADDRESS OF EMPLOYER	OCCUPATION	DATE	
FROM	TO			INITIAL	FINAL
Apr. 1968	Present	Overseas Electronics Engineering Co. Ltd. (1-1 Otemachi, Chiyoda-ku, Tokyo.)	Electronic Eng.	¥45,000.-	¥73,000.-

30. SINCE MY 18TH BIRTHDAY I HAVE BEEN OR STILL AM A MEMBER OF, OR ASSOCIATED WITH, THE FOLLOWING POLITICAL, SOCIAL, YOUTH, STUDENT, AND VOCATIONAL ORGANIZATIONS (if not enough space, use separate sheet)

DATE		NAME AND ADDRESS	TYPE OF ORGANIZATION	POSITION HELD
FROM	TO			
Apr. 1968	Present	Tokyo Swimming Club (Yoyogi, Shinjuku-ku, Tokyo)	Sport Club	Member

31. PLEASE ANSWER THE FOLLOWING QUESTIONS BY PRINTING "YES" OR "NO"
- (1) Do you have any physical disabilities..... **NO**
- 12) Have you or has any one of the persons included in this application ever -
- (a) suffered from mental illness..... **NO**
 - (b) suffered from tuberculosis..... **NO**
 - (c) been convicted of, or admit to having committed, any crime or offence..... **NO**
 - (d) been refused admission to or departed from Canada, or any other country..... **NO**
 - (e) been refused a visa to travel to another country..... **NO**
 - (f) resided in another country..... **NO**
 - (g) applied previously for a Canadian visa..... **NO**

IF THE ANSWER TO ANY OF THE ABOVE QUESTIONS IS "YES" GIVE DETAILS ON SEPARATE SHEET

32. INDIVIDUAL PASSPORT SIZE PHOTOGRAPHS OF YOURSELF AND YOUR WIFE (IF LISTED IN 22) MUST BE ATTACHED

33. MY PERSONAL DESCRIPTION IS

COLOUR OF HAIR	COLOUR OF EYES
Black	Brown
HEIGHT	HEIGHT
5 FEET 7 INCHES	125 LBS.

I HAVE THE FOLLOWING MARKS OF IDENTIFICATION

34. I WISH TO LEAVE FOR CANADA AS SOON AS POSSIBLE OR ON DATE:

35. I UNDERSTAND THAT ANY FALSE STATEMENTS OR CONCEALMENT OF A MATERIAL FACT MAY RESULT IN MY PERMANENT EXCLUSION FROM CANADA, AND EVEN THOUGH I SHOULD BE ADMITTED TO CANADA FOR PERMANENT RESIDENCE, A FRAUDULENT ENTRY ON THIS APPLICATION COULD BE GROUNDS FOR MY PROSECUTION AND/OR DEPORTATION.

SHOULD MY ANSWERS TO QUESTIONS 17, 23 AND 31 CHANGE AT ANY TIME PRIOR TO MY DEPARTURE FOR CANADA, I UNDERTAKE TO REPORT SUCH CHANGE AND DELAY MY DEPARTURE UNTIL I HAVE BEEN INFORMED IN WRITING, BY THE OFFICE DEALING WITH MY APPLICATION, THAT I MAY PROCEED TO CANADA. I UNDERSTAND ALL THE FOREGOING STATEMENTS, HAVING ASKED FOR AND OBTAINED AN EXPLANATION ON EVERY POINT WHICH WAS NOT CLEAR TO ME.

Aug. 10, 1973
DATE

T. Yamada
SIGNATURE OF APPLICANT

DO NOT COMPLETE THIS SECTION NOW - YOU WILL BE ASKED TO SIGN IT IN THE PRESENCE OF A REPRESENTATIVE OF THE CANADIAN GOVERNMENT OR OFFICIAL APPOINTED BY THE CANADIAN GOVERNMENT

I, _____ SOLEMNLY DECLARE THAT THE INFORMATION I HAVE GIVEN IN THE FOREGOING APPLICATION IS TRUTHFUL, COMPLETE AND CORRECT, AND I MAKE THIS SOLEMN DECLARATION CONSCIENTIOUSLY BELIEVING IT TO BE TRUE AND KNOWING THAT IT IS OF THE SAME FORCE AND EFFECT AS IF MADE UNDER OATH.

DECLARED BEFORE ME AT, _____
SIGNATURE OF APPLICANT

THIS _____ DAY OF _____ 19____
WITNESS - AUTHORIZED OFFICER

I, _____ DO SOLEMNLY DECLARE THAT I HAVE INTERPRETED FAITHFULLY AND ACCURATELY THE INFORMATION PROVIDED BY THE DECLARANT, _____ IN HIS OWN LANGUAGE, AND HE HAS INFORMED ME THAT HE COMPLETELY UNDERSTANDS THE CONTENTS OF THIS APPLICATION.

DATE SIGNATURE OF INTERPRETER WITNESS - AUTHORIZED OFFICER

BEFORE COMPLETING, PLEASE READ THE FOLLOWING CAREFULLY

INSTRUCTIONS

- ANSWER THE QUESTIONS BY PRINTING IN BLOCK LETTERS OR BY USING A TYPEWRITER. AN ADDITIONAL COPY IS PROVIDED FOR YOU TO KEEP AS A RECORD AND PRELIMINARY PREPARATION.
- ALL QUESTIONS MUST BE ANSWERED, REPLY N/A (I.E. NOT APPLICABLE), IF THE QUESTION DOES NOT APPLY TO YOU. THIS WILL ASSIST US IN PROVIDING YOU WITH AN EARLY REPLY.
- IF THERE IS INSUFFICIENT SPACE ON THE FORM, ANSWER ON SEPARATE SHEETS, USING THE SAME NUMBERS WHICH APPEAR ON THE APPLICATION, PLEASE ATTACH THEM SECURELY TO THIS APPLICATION FORM AND INITIAL THEM.
- CHILDREN 18 YEARS OF AGE AND OVER MUST COMPLETE SEPARATE APPLICATION FORMS.

CAUTIONS

- PAYMENT OF A FEE TO A THIRD PARTY WILL NOT ASSIST OR EXPEDITE YOUR APPLICATION.
- DO NOT LEAVE YOUR EMPLOYMENT OR DISPOSE OF ANY OR YOUR ASSETS UNLESS OR UNTIL YOU ARE ADVISED BY A CANADIAN OFFICER OR REPRESENTATIVE OF THE CANADIAN GOVERNMENT THAT YOUR APPLICATION IS APPROVED. THIS IS AN APPLICATION FORM ONLY AND DOES NOT CONSTITUTE AUTHORITY TO PROCEED TO CANADA.
- OTHER APPLICATION FORMS ARE AVAILABLE FOR PERSONS WISHING TO GO TO CANADA FOR A TEMPORARY OR SPECIAL PURPOSE, E.G. VISITORS, TOURISTS, STUDENTS, ETC.
- SHOULD THE ANSWERS TO QUESTIONS 17, 23 AND 31 CHANGE AT ANY TIME PRIOR TO DEPARTURE FOR CANADA, YOU ARE REQUIRED TO REPORT SUCH CHANGE, AND DELAY DEPARTURE UNTIL INFORMED BY THE CANADIAN OFFICE DEALING WITH YOUR APPLICATION THAT YOU MAY STILL PROCEED TO CANADA.
- YOU SHOULD ENSURE THAT YOU UNDERSTAND THE IMPLICATIONS OF THE FOREGOING AND OTHER STATEMENTS IN THIS APPLICATION.
- YOU SHOULD ASK FOR AN EXPLANATION ON EVERY POINT THAT MAY NOT BE CLEAR TO YOU.

THIS FORM HAS BEEN PRESCRIBED BY THE MINISTER OF MANPOWER AND IMMIGRATION

※ 漢字フォームの記載例

DEPARTMENT OF MANPOWER AND IMMIGRATION

NOTE TO APPLICANTS:

This form must be carefully completed in both English and Japanese. Failure to do so will result in it being returned to you and will delay the processing of your application. Please type or print in BLOCK LETTERS.

FILE NO:

NAME IN FULL 姓名	(English) SURNAME YAMADA GIVEN NAMES Taro (Japanese) 山田 太郎
OTHER NAMES (Including Maiden Name) 別名(旧姓等)	(English) None (Japanese) 無 性別(English) Male 性別(Japanese) 男
DATE AND PLACE OF BIRTH 生年月日 出生地	(English) April 1st, 1945, Higashi-osaka-shi, Osaka, Japan. (Japanese) 1945年4月1日 大阪府東大阪市
PERMANENT DOMICILE (Honseki) 本籍	(English) 5-chome 479, Higashi-ishikiri-cho, Higashi-osaka-shi, Osaka. (Japanese) 大阪府東大阪市東石切町5丁目479
PRESENT ADDRESS IN FULL 現住先	(English) 8-2 Honshio-cho, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan. (Japanese) 東京都新宿区本塩町8-2
ADDRESSES DURING PAST 10 YEARS WITH MONTH AND YEAR 過去10年間の 住居住所及び 居住期間	(English) To Mar. 1964, 5-chome 2-20, Higashi-ishikiri-cho, Higashi-osaka-shi, Osaka. Apr. 1964 to Mar. 1968, 2-2-17 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo. Apr. 1968 to Present, 8-2 Honshio-cho, Shinjuku-ku, Tokyo. (Japanese) 1964年7月27日 大阪府東大阪市東石切町5丁目2-20 1964年4月~1968年3月 東京都渋谷区渋谷2-2-17 1968年4月~現在 東京都新宿区本塩町8-2
EDUCATION: SENIOR HIGH SCHOOLS AND UNIVERSITIES ATTENDED INCLUDING MONTH AND YEAR 高校(高校以上)卒業前在校期間	(English) Apr. 1961 to Mar. 1964, Kitano High School (Osaka-shi) Apr. 1964 to Mar. 1968, Tokyo University (Tokyo) (Japanese) 1961年4月~1964年3月 北野高等学校(大阪市) 1964年4月~1968年3月 東京大学(東京都)
PRESENT EMPLOYMENT 現職(勤務先)所在地 及名称(漢字・平仮名・英語) 所在記	(English) Overseas Electronics Engineering Co. Ltd. 1-1 Otemachi, Chiyoda-ku, Tokyo. (Japanese) 海外電子技術工業株式会社 東京都千代田区大手町1-1
EMPLOYMENT DURING PAST 10 YEARS INCLUDING MONTH AND YEAR 過去10年間の 前住地住所及び 在職期間	(English) Apr. 1968 to Present, Overseas Electronics Engineering Co. Ltd. (Japanese) 1968年4月~現在 海外電子技術工業株式会社

4. 適格通知書の発給

カナダ移住申請者中、書類及び面接選考の結果、仮許可を与えられた者に対しては「移住者適格通知書①」を発給する。本通知書は旅券申請の際、“渡航費用の支払能力を立証する書類”に代るものとして認められている。なお、本通知書による旅券申請料は1000円（数次往復旅券の場合は6000円）である。

なお、本通知書の発給を受けたもので、査証を付与されたものを「事業団扱いカナダ移住者」と呼ぶ。

〈適格通知書発給事務取扱いについて〉

(45.6.30, O内-024 一部変更)

1. 発給対象

国内支部を通じ、移住申請書を当事業団本部に送付した後に、在京カナダ大使館査証部より、仮許可（Provisional Approval）の発給があったもの、ならびに移住者自身がカナダ大使館査証部にApplicationを提出、その後査証部より仮許可が発給され、国内支部宛適格通知書の発給を申請したもの。

〔註〕

家族移住者にあつては、夫婦各々について仮許可が発給されるが、適格通知書を作成する場合は、同一適格通知書内に併記することとし、その他同伴家族員のある場合も併記すること。

2. 適格通知書記載内容

- (1) 適格通知書記載職種名は、カナダ査証部より指示あった職種名（健康診断用紙に記入されている）を記入する。
- (2) 同伴家族の職業については、特段の場合（妻または被同伴者が独立した職業で許可を得ている場合）を除き、旅券申請書記載職業に適応した職業名を記入すること。

例.

主婦（House Wife） 学生（Student）

- (3) 氏名記入は楷書で、また生年月日は戸籍謄本または抄本にて確認の上西暦で記入すること。
- (4) 適格通知書発給支部を区分するため、適格通知書用紙の左肩に発給別コード（コードは別添-1を参照）を押印標示すること。

また、発給番号は各支部毎に受付け連番を記入し毎年更新する。

このため、各支部においては、適格通知書発給記録台帳（別添－２参照）を備え付け、記録保管（保存期間１０年）をすること。

3. 発給事務手順

支部における適格通知書作成通数は３通とし、次の手順で事務処理をすること。

国内支部

- (1) 移住者から仮許可の写し２通を提出せしめること。
- (2) 移住者が当事業団を通じて申請しなかった場合は、申請調書（和文）を２通提出させること。
- (3) 本部から事前に配布された適格通知書用紙（理事長印は正本に押印済）により３通を作成、１通を移住者に交付し、県主管課における旅券申請を指導すること。他の１通は支部の控えとして保存し、他の１通は直ちに本部の主管課に仮許可、当事業団経由以外の移住者については、申請調書（和文）を各々１通添付の上送付すること。
- (4) 適格通知書発給台帳を備え付け、発給番号、仮許可書発給月日、被発給者氏名を記録すること。
- (5) 本部より指定されたコード標示ゴム印、仮許可に記載された事項を記入するため標示ゴム印を作成、備え付けること（別添１参照）。
- (6) 適格通知書を発給した移住者のトレーニングコースへの参加指導と終了後における渡航時期、渡航確認を行い、これを記録しておくこと。

本部

- (1) 本部においては、送付をうけた適格通知書に基づき発給統計、渡航者統計を作成整備保管する。

（別添－１） 支部別コード及びゴム印

支部名	コード	支部名	コード
北海道支部	北 海 移	神戸支部	神 戸 移
仙台支部	仙 台 移	広島支部	広 島 移
東京支部	東 京 移	高松支部	高 松 移
横浜支部	横 浜 移	福岡支部	福 岡 移
名古屋支部	名 古 移	熊本支部	熊 本 移
大阪支部	大 阪 移	沖縄支部	沖 縄 移

※ 「移住者適格通知書D」記載例

コード東京 移第 015号

D

移住者適格通知書 (正)

事業団扱

氏名	続柄	生年月日	職業
山田 太郎	本人	西歴 1945" 7" 1"	Electronic Eng.
山田 華子	妻	西歴 1948" 7" 2"	House-wife
山田 一郎	長男	西歴 1971" 12" 31"	None
PROVISIONAL APPROVAL (仮許可)		西歴 以下余白	
FILE No.	A 123456	西歴 " " "	
ISSUED DATE	Aug. 15, 1973	西歴 " " "	
以下余白		西歴 " " "	
		西歴 " " "	
		西歴 " " "	

計 3 名

貴家 3 名を、カナダ 国 技 術 移住適格者と認めたから通知します。

昭和 48 年 8 月 18 日

海外移住事業団

理事長 柏村 信雄

理事長印

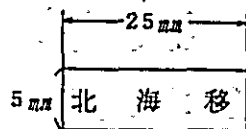


【注意事項】

本通知書は昭和45年外務省告示第234号(旅券法第3条第1項第6号の渡航先及び渡航目的によって特に必要とされる書類)により旅券申請の際 要求される書類であります。

従って渡航目的国の官憲による入国許可を保証するものではありません。

1. 移住者適格通知書(正)は旅券発給申請書に添付して申請して下さい。
2. 本通知書が渡航中止等の理由により不用となったときは必ず発給者に返付して下さい。



技 術

以下余白

75 mm	
PROVISIONAL APPROVAL (仮許可)	
F I L E	No
I S S U E D	DATE
20 mm	

5. 旅 券 申 請

当団で適格通知書を発給された者は、在住都道府県に旅券を申請する。申請に必要な書類は次の通り。

- | | |
|----------------------------------|-----|
| (1) 一般旅券発給申請書 | 2 部 |
| (旅券発給を受けようとする者について夫々に作成) | |
| (2) 戸籍謄本(又は抄本) | 1 通 |
| (家族が同時に申請する場合、謄本1通を戸主の申請書に添付する。) | |
| (3) 写 真 | 2 葉 |
| (1葉は申請書に貼付け、1葉は裏に氏名を記入貼付けずに提出) | |
| (4) 移住者適格通知書① | 1 通 |
| (5) 住民票など申請県に居住することを証明する書類 | 1 通 |
| (家族が同時に申請する場合は戸主についてのみ必要) | |

なお、旅券申請料は通常、一次旅券 3000 円、数次往復旅券 6000 円となっているが、「移住者適格通知書①」を取得している者は一次旅券に限り申請料が 1000 円となる。

<旅券申請上の注意>

- (1) 移住者は一次旅券を取得するのが望ましい。
- (2) 渡航目的は「永住」とする。
- (3) 渡航先は「カナダ」及び「米国」に丸印を付け、主要渡航先1カ所に「カナダ」、主要渡航先コードに「201」を記入する。
- (4) 申請は住民登録のある都道府県で行う。但し、外国在留者が帰国中である場合などは居所で行うことができる。
- (5) 渡航中の国内連絡先は緊急の場合に必要であるので正確に記入のこと。

※ 旅券申請書記載例

(別記第1号様式) 一般旅券発給申請書

受理年月日		交付年月日		発行年月日		旅券番号		
A	受理都道府県コード	13	受理番号	取扱別	*	旅券の効力別	① 回数 1	
(ふりがな) 氏名		山田 太郎		へボン式ローマ字	Taro YAMADA			
※性別	① 男	※生年月日	明治 大正 昭和 2 3 20年 7月 1日		身長	170 cm		
※本都道府県	北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄							
	精	東大阪 東石切		町 丁目 番地号 5丁目 479番地号				
職業	電子技術者		所属先 海外電子技術工業株式会社 (学生の場合は学校名) 電話番号(367) 8282番					
※渡航目的	1 業務(2-5を除く) 2 日本法人の海外支店(日本法人の支配する外国法人を含む)事務所勤務 3 学術研究、調査のため招へい又は派遣される者 4 留学、技術習得				5 投資提供(外国の会社、研究機関等への就職、外国船舶、航空機乗組、公演等を含む) ⑥ 水住 7 1-6の者の又は外国人の被扶養親族として同籍(6を除く) 8 観光、訪問その他の個人的目的			
※渡航先	アジア 韓国 台湾 香港 マカオ フィリピン インドネシア ヴィエトナム カンボジア タイ マレーシア 000 001 002 003 004 005 006 007 008 009 ヒルマ スリランカ インド パキスタン ラオス ネパール ブルネイ シンガポール バングラデシュ 中国 モンゴル 010 011 012 013 014 015 016 023 024 600 601 大洋州 オーストラリア ニューゼaland ニューギニア(東) 東州 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿							
	ヨーロッパ 英国 ドイツ フランス イタリア スイス オーストリア ベルギー オランダ ルクセンブルグ 300 301 302 303 304 305 306 307 308 ノルウェー スウェーデン デンマーク フィンランド アイルランド スペイン ポルトガル ギリシャ ユーゴスラ 309 310 311 312 313 314 315 316 317 ソ連 ポーランド チェコスロバキア ハンガリー ルーマニア ブルガリア アルバニア [中近東アフリカ] イラン イラク 500 501 502 503 504 505 507 400 401 トルコ シリア レバノン サウジアラビア クウェイト エジプト スーダン モロッコ エチオピア ケニア ウガンダ 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 タンザニア ガーナ ナイジェリア 南アフリカ アフガニスタン キプロス ジョルダン 南イエメン リビア チュニジア 413 414 415 416 417 418 419 425 427 428 アルジェリア セネガル ギニア シェラレオネ リベリア 象牙海岸 カメルーン ガンビア マダガスカル イスラエル 429 431 435 436 437 438 441 445 447 448 南ローデシア ザンビア [特定地域] 東独 北ウイェトナム 北朝鮮 473 474 506 602 603							
その他	その他		渡航先					
※主要渡航先	主要渡航先一カ所	カナダ	主要渡航先コード	201	※主要渡航先での滞在期間(3月以上は在留届が必要です)		3月未満 0 3月以上 1	
併記する子	氏名(ふりがな)		へボン式ローマ字		※性別	生年月日		
					男 女 0 1	昭和 年 月 日		
					男 女 0 1	昭和 年 月 日		
官庁記載欄	01 該当なし		05 特定地域 50 確認		09 回数・個別記載			
	02 二重申請・発給 20 確認		06 その他		10 中間記載			
	03 刑罰等関係 30 確認		07 保管・返納		11 非へボン式表示			
	04 二重国籍 40 確認		08 回数・目的特定					

注意
一、黒または青インクで書き、その他欄に記入して下さない。
二、旅券の効力別は「①」回数「1」。
三、旅券の効力別は「①」回数「1」。
四、旅券の効力別は「①」回数「1」。

四三
のけ
規定
に
よ
り
前
記
の
記
載
を
し
て
二
三
を
受
け
取
ら
れ
ま
す
。

(裏面に続く)

用紙の大きさはA4

(裏面)

数次往復用旅券の発給を申請する場合は、その理由を記入して下さい。			
二重申請関係	現在この申請とは別に一般旅券又は公用旅券の発給を申請又は請求していますか。 いる <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/> いると答えた方は次の欄に所要事項を記入して下さい。		
	申請書又は請求書の提出先	受理番号	受理年月日 昭和 年 月 日
	二重に申請又は請求を行なう理由		
二重受給関係	現に有効な旅券を所持していますか。 いる <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/> いると答えた方は次の欄に所要事項を記入して下さい。		
	当該旅券の番号	発行年月日・発行官庁及び発行地	
	二重に旅券の発給を受けようとする理由		
刑罰等関係	次の事項に該当しているかいないか、いずれかを丸印でかこんで下さい。		
	1. 外国官憲から退去命令を受けたことがありますか。	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	2. 外国において刑に処せられたことがありますか。	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	3. 現在日本国法令により、犯罪の容疑で起訴されていますか。	いる <input type="checkbox"/>	いない <input checked="" type="checkbox"/>
	4. 現在日本国法令により、仮出獄、刑の執行停止、執行猶子又は保護観察の処分を受けていますが、また、刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	5. 旅券法に違反して刑に処せられたことがありますか。	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	6. 「国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律」を適用され、外国から帰国したことがありますか。	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
外国人と婚姻し又は外国人の妻となった場合は、配偶者又は養親の氏名及び続柄を記入して下さい。			
外国籍をあわせ有している場合は、次の事項を記入して下さい。		外国の旅券を所持する場合は、その番号、発行年月日及び発行機関	
外国籍をあわせ有している者の氏名	有する外国籍	出生地	外国籍取得年月及び取得年月日
利用航空(船舶)会社名	日本航空	出発及び帰国予定日	昭和 年 月 日
現住所 (原所で申請する場合は原所を併記すること)	東京都新宿区本塩町 8-2		
渡航中の国内連絡先	住所 大阪府堺市東区石切町 5丁目 2-20 電話番号 (0722) 3910 氏名 山田 正太郎 申請者との関係 父		
外務大臣 殿 昭和 48 年 10 月 / 日		写真	
旅券法第 3 条の規定により、上記のとおり一般旅券の発給を申請します。		注意 1. 提出の日前 6 月以内に撮影された 5 センチメートル平方又は名刺形の無帽、かつ、正面上半身の背景なしのものとし、裏面に氏名を記入したものとする。 2. 併記する子がある場合は、併記する子とともに撮影されているものとする。	
申請者署名 山田太郎	法定代理人署名		
(申請者が未成年者又は禁治産者の場合は、法定代理人の署名が必要です)			
官庁記載欄			

申請書に添付を必要とする書類

1. 戸籍簿(抄)本 1通
2. 写真 2葉(1葉は旅券作成用ですから、申請書に貼付しないこと)
3. 渡航費用の支払能力を立証する書類 1通
4. その他必要とされる関係書類

6. 健康診断

査証部は仮許可と同時に健康診断用紙(Preliminary Medical Examination)を交付する。旅券を取得した後、査証部指定の病院で受診すること。なお、健康診断の際には所定の用紙、旅券及び旅券用写真1枚を必ず持参すること。受診日時は前もって予約しておくのが望ましい。

診断結果は、病院よりオタワの国民保健厚生省 Immigration Medical Service に直接送付されることとなっている。診断料及び送付料(航空便)は本人負担であり、1件6,000円～9,000円が必要である。

< 査証部指定病院一覧 >

(1973年8月現在)

札幌医科大学附属総合病院
札幌市中央区南1条西16丁目29番地
TEL 011-611-2111

	病 院 名	住 所	電 話
1	北大病院	北海道札幌市北14西5	011-712-1161
2	東北大学病院	宮城県仙台市北4番町	0222-74-1111
3	秋田赤十字病院	秋田県秋田市中通り6の1の63	0188-34-3361
4	弘前大学病院	青森県弘前市大字本町53	01722-2-3111
5	岩手大学病院	岩手県盛岡市内丸19の1	0196-51-5111
6	水戸赤十字病院	茨城県水戸市サク町2	0292-21-5177
7	国立栃木病院	栃木県宇都宮市中戸祭町93	0286-22-5241
8	聖路加病院	東京都中央区明石町53	03-541-5151
9	東京衛生病院	東京都杉並区天沼3-17-2	03-392-6151
10	聖母病院	東京都新宿区中落合2-5-1	03-951-1111
11	山手病院	神奈川県横浜市中区山手町(28)	045-641-6169
12	静岡県立中央病院	静岡県静岡市鷹匠町3-92	0542-45-6111
13	愛知県職員病院	愛知県名古屋市三ノ丸3-2-1	052-961-7011
14	ジャパンバプティスト病院	京都市左京区北白川山の本町47	075-781-5191
15	大阪回生病院	大阪市大淀区豊崎東通2-70-4-6-6	06-371-6234
16	和歌山県立大学病院	和歌山県和歌山市七番町1	0734-31-2151
17	鳥取赤十字病院	鳥取県鳥取市ショウトク町117	0857-22-6121
18	松江赤十字病院	島根県松江市木口町200	0852-24-2111

	病 院 名	住 所	電 話
19	岡 山 赤 十 字 病 院	岡山県岡山市山下30	0862-22-8811
20	広 島 赤 十 字 病 院	広島県広島市千田町1丁目	0822-41-3111
21	香 川 県 立 中 央 病 院	香川県高松市宮脇町241	0878-31-9171
22	国 立 高 知 病 院	高知県高知市朝倉成298	0888-44-3111
23	福 岡 赤 十 字 病 院	福岡県福岡市永田町25	092-52-1211
24	宮 崎 県 立 病 院	宮崎県宮崎市高千穂通3-178	0985-24-4181
25	長 崎 原 爆 病 院	長崎県長崎市淵町1-35	0956-26-4231
26	鹿 児 島 大 学 病 院	鹿児島県鹿児島城山町8	0992-23-3171
27	熊 本 中 央 病 院	熊本県熊本市新屋敷1-16-1	0963-64-6161
28	山 口 赤 十 字 病 院	山口県山口市八幡ノ馬場55-1	08392-2-0680
29	沖 縄 赤 十 字 病 院	沖縄県那覇市美栄橋1-7	0988-32-4208

7. カナダ移住者トレーニングコース

査証部より仮許可を取得した者を対象に、年5回、海外移住センターにおいて「カナダ移住者トレーニングコース」を実施している。「適格通知書①」発給に当っては、本トレーニングコースの案内書を手交し参加を指導すること。受講希望者には「受講申込書」を提出させ、一部を本部主管課へ、一部を海外移住センターに送付する。なお、受講通知はセンターより夫々の希望者に送付される。

8. 査証取得と「カナダ移住者カード」

健康診断の結果がカナダ本国より査証部に通知されると、査証部では他の要件と合せ最終許可 (Final Approval) を付与する。最終許可を付与された者は書留郵便にて旅券を査証部に送付するか、本人が直接査証部に出頭することによって査証を取得出来る。

なお、本人出頭の場合は事前に日時を予約しておかねばならない。

査証を取得し、渡航月日が決定した者については「カナダ移住者カード」を記入、提出させる。提出されたカードは本部に送付すること。本部担当課は本カードを基にデータを入力しパンチカードに記録し保管する。

<トレーニングコース案内>

(昭和48年度分)

昭和48年度カナダ移住者
トレーニング・コース案内

1, 目的 渡航後、速かにカナダ社会に適應し一日でも早く自己の能力を發揮し得るようにとの意図のもとに、英語会話力の強化とカナダ事情のオリエンテーションを行います。

2, 期間 4週間

3, 期日

回数	期 間	人員
48年度第1回	昭和48年5月9日～6月7日	30人
" 第2回	" 7月4日～8月2日	30人
" 第3回	" 8月22日～9月20日	30人
" 第4回	昭和49年1月16日～2月14日	30人
" 第5回	" 2月20日～3月20日	30人

4, 受講資格 カナダ大使館査証部発行の仮許可(Provisional Approval)保持者又は発給予定者で、「永住査証」取得が可能視されるもの。

5, 講師 在加経験者及び外人講師(カナダ大使館係官を含む)

6, 講習内容 (1) 英会話(外国人講師)

(2) 英文法

(3) L. L. 学習

(4) 現地事情(カナダ映画の上映を含む)

7, 経費 無料(但し、食費、(半額自己負担)その他雑費)

8, 会場 海外移住事業団海外移住センター(横浜市磯子区西町16～5)

国電 京浜東北線根岸駅下車2分

9, 備考 次のことは、海外移住センターより受講申込者宛に通知されます。

(1) 受講通知

(2) 携行品

(3) 開講時期の変更

お問合せは……○海外移住センター 研修課 045(751)1121～5

(横浜市磯子区西町16～5)

○海外移住事業団 03(359)8281

(東京都新宿区本塩町8-2 住友生命ビル)

○カナダ大使館 査証部 03(403)9176

(東京都港区赤坂8-5-25 (赤坂タウンハウス内))

又は

※ 「カナダ移住者トレーニングコース受講申込書」 記載例

48年度				整理番号	
第3回カナダ移住者トレーニング・コース受講申込書				66	
氏名	ヤマカ 太郎	生年月日	西歴	1945年11月1日 ⑩(28)才	
連絡先	東京都新宿区本塩町5-2	電話	03 (357) 8281		
勤務先	海外電子工業株式会社	電話	(357) 5285		
移住職業(わし)	電子技術者	経験年数	5.5年	最終学歴	(学校名) 東京大学 卒
出身県	大阪府	仮合格書 ファイル番号	66A123456	発行日	73年8月15日
上記のとおりカナダ移住者トレーニング・コース受講の申込み致します。					
昭和48年8月20日					

事業団本部

48年度				整理番号	
第3回カナダ移住者トレーニング・コース受講申込書				66	
氏名	ヤマカ 太郎	生年月日	西歴	1945年11月1日 ⑩(28)才	
連絡先	東京都新宿区本塩町5-2	電話	03 (357) 8281		
勤務先	海外電子工業株式会社	電話	(357) 8285		
移住職業(わし)	電子技術者	経験年数	5.5年	最終学歴	(学校名) 東京大学 卒
出身県	大阪府	仮合格書 ファイル番号	66A123456	発行日	73年8月15日
上記のとおりカナダ移住者トレーニング・コース受講の申込み致します。					
昭和48年8月20日					

海外移住センター

<「カナダ移住者カード」の記入について>

(48. 8. 17. cu - 054)

1. 旅券申請票

移住統計の基本となるので、必ず正確に記入のこと。

2. 移住形態

- (1) “アンsponsorード”とは自主申請のもので、現地での就職先が決定していないもの。
親族がカナダに在住するが呼寄せの手続を行っていないときは自主申請とみなす。
- (2) 指名親族呼寄せ、近親呼寄せとは、カナダ移民事務所で正式に呼寄せの手続が行われたもの。
- (3) 就職先内定とは、自主申請で現地での就職先決定が条件として移住が許可されたもの。

3. 移住申請職種

仮許可とともに付与される健康診断用紙に記載されている職種を記入のこと（適格通知の職種欄もこれと同様とする）。

4. 国内連絡先

氏名・続柄・電話番号を含め、連絡先の住所を正確に記入のこと。

5. 査証発給月日・出発月日

移住統計上必要であるから正確に記入のこと。

6. 渡航同伴家族

- (1) 査証を同時に取得した家族のことでなく、実際にカナダに同伴する者を記入のこと。ただし、別個に申請書を提出した兄弟などの場合は、同時に渡航する場合であっても、一方を同伴とせず各々に本カードを作成すること。
- (2) 家長が先に渡航する場合は、本人のみのカードを作成すること。
- (3) (2)の家族が渡航するときには、あらためて妻など渡航する家族の中心となる者に本カードを記入せしめ、子供等をこの欄に記入のこと。

※ カナダ移住者カードの記入例

カナダ移住者カード

氏名		生年月日	性別	旅券発給区	
ヤマダ タロウ 太郎		明治 20年 4月 / 日 (28才)	男	東京都	
移住形態	①アンスポンサード 2.指名親族呼寄 3.近親呼寄 4.就職先内定 5.その他 ()		査証発給月日	1973年 9月 / 日	
移住申請職種	電子技術者 経験年数 5年 6カ月		携行金	約 70 万円	
最終学歴	東京大学 工学部 (中退)		出発予定日	1973年 10月 10日	
渡航前住所	東京都新宿区本塩町8-2 大阪府		氏名	山田 華子	続柄 妻
国内連絡先	(氏名) 山田 正太郎 (続柄) 父 (住所) 東京都東区中野5丁目2-20 Tel. 0729-82-3910		年齢	25	性別 男
カナダの行先	Toronto, Ontario		年齢	1	性別 女
			続柄	男	女
			続柄	男	女
			続柄	男	女
			続柄	男	女
			続柄	男	女
			続柄	男	女
本カード提出日			1973年 9月 15日		

海外移住事務局

9. 外 貨 交 換

現在、日本の為替管理は非常に緩和されており、3,000米ドル以内の外貨は外国為替取扱い銀行（以下、為替銀行と呼ぶ）で旅券を提示し「貿易外支出報告書」に記入、提出して交換できる。3,000米ドル以上の交換は、貿易外支出関係“移住する本邦人の個人資産”として承認を受けねばならない。この承認は、為替銀行で行えることとなっている。旅券・納税証明書、正・写各1通（当該年度及びその前年のもの）及び印カンを持参し、銀行で「貿易外取引の管理に関する省令に定める別紙様式1のAの2」（以下、様式1-A-2と呼ぶ）3通を作成する必要がある。

カナダドルの入手は一般に困難であり、米ドルを持ってゆくことになる（東京銀行ではカナダドルを入手できる場合もある）。また、現金の場合は紛失や盗難の危険があるため旅行小切手（トラベルチェック）を携行するのが安全である。この購入手数料は購入額の1%（最低150円程度）であるが、交換レートは現金のときより若干安くなっている。更に、携行額が多額になる場合、渡航前にカナダの銀行に送金しておき、カナダ到着後受け取る方法もあるので銀行窓口で相談のこと。

親族からの移住者への送金は、1件5,000米ドル以内は為替銀行で行える。印カンを持参し銀行で「様式1-A-2」3通を作成し承認を受けること。なお、“親族”とは送金を受ける者の6等親以内と定められている。5,000米ドル以上の送金は日本銀行の承認が必要で、手続は為替銀行の場合と同様であるが、送金を受ける者から送金者に宛てた手紙及びその封筒（正・写各1通）を添付すること。手紙には送金を要する理由とその金額が記されていることが望ましい。

外貨交換や送金に関する規則は度々変更され、手続も銀行により若干異なるので、その都度銀行窓口で相談・問い合わせること。

＜ 附 録 ＞

1. 各種書類の翻訳例	39
(1) 戸籍謄本	39
ア. 省令により編製された戸籍	39
イ. 出生の届出により編製された戸籍	45
ウ. 婚姻の届出により編製された戸籍	52
エ. 転籍届出による戸籍	53
(2) 卒業証明	63
ア. 卒業証書(高校)	63
イ. 卒業証明書(工業高校)	65
ウ. 卒業証明書(全日制高校)	67
エ. 卒業証明書(大学)	69
オ. 卒業証明書(各種学校)	71
カ. 修了証明書(職業訓練校)	73
(3) 資格・技能証明書	75
ア. 看護婦免許証	75
イ. 衛生検査技師免許証	77
ウ. 臨床検査技師免許証	79
エ. 一級建築士免許証	81
オ. 二級技能検定合格証明書	83
カ. 合格証書(テレビ受信機修理)	85
キ. 合格証書(自動車整備士)	87
ク. アセチレン溶接士免許証	89
ケ. 電気工事士免状	91
コ. 調理師免許証	93
サ. 理容師免許証	95
シ. 美容師免許証	97
(4) その他証明書	99
ア. 在職証明書	99
イ. 在籍証明書	101
2. 主要職種英文各一覧	103

(1) 戸籍謄本

ア. 省令により編製された戸籍

								本籍 静岡県三島市参千七百九拾八番地の宅	
								昭和参拾貳年法務省令第二十七号により昭和 参拾参年四月宅日改製につき昭和参拾五年参月 式拾四日本戸籍編製	
								氏名 山田太郎	
								出生 明治参拾八年四月拾宅日	
		夫		母		父			
		太郎		さき		山田正太郎			
				男		参			
				田正太郎届出同月拾七日受附入籍 和田華子と婚姻届出昭和六年参月式拾参日受附					

												和 田 二 郎 戸 籍 上 り 同 日 入 籍		昭 和 六 年 参 月 貳 拾 参 日 山 田 太 郎 と 婚 姻 届 出 富 士 郡 吉 原 町 百 七 拾 貳 番 地			
														郎 届 出 同 年 四 月 拾 壹 日 掛 川 町 長 受 附 同 月 拾 七 日 送 付 入 籍		昭 和 拾 年 参 月 参 拾 日 小 笠 郡 掛 川 千 参 百 参 拾 壹 番 地 の 宅 で 出 生 父 山 田 太 郎	
生 出				母	父	生 出	妻		母	父							
昭 和 拾 年 参 月 参 拾 日		一 郎		華 子 男	山 田 太 郎 貳	明 治 四 拾 参 年 五 月 五 日	華 子		ま さ 女	和 田 二 郎 参							

昭和拾貳年拾月貳拾日富士郡富士町藤原千貳百八番地の老で出生父山田太郎届出同月貳拾八日受附入籍											
田太郎届出同月貳拾八日受附入籍											
昭和拾四年拾月七日富士郡富士町藤原千貳百八番地の老で出生父山田太郎届出同月拾八日受附入籍											
藤田吉男と婚姻夫の氏を称する旨届出昭和拾四年参月貳拾八日受附三島市六百九拾参番地に新戸籍編製につき除籍											
正司											
父		山田太郎		参		母		華子		男	
父		山田太郎		長		母		華子		女	
出生		昭和拾貳年拾月貳拾日		出生		昭和拾四年拾月七日		昌子			
出生		昭和拾四年拾月七日									

		昭和拾七年八月貳拾八日庵原郡蒲原町蒲原貳千參百九拾五番地の宅で	
		出生父山田太郎届出同年九月參日蒲原町長受附同月八日送付入籍	
		池本勝利と婚姻夫の氏を称する旨届出昭和四拾四年貳月拾日大	
		分県大分市長受附同月拾七日送付大分市大字古国府四百八拾參番地に新	
		戸籍編製につき除籍	
出生		父	
昭和拾七年八月貳拾八日		山田太郎	
		母	華子
		女	
		貳	
		ひさ子	

この謄本は戸籍の原本と相違ないことを認証する

昭和四拾五年貳月拾貳日

静岡県三島市長 長谷川 泰三 印

(1) - 7

(Translation)

COPY OF FAMILY REGISTER

Jun. 22 1959

Consequent on the amendment of April-1st, 1958, which was made on the basis of the Ordinance No. 27 of 1957 of the Ministry of Justice, this family register was compiled on March-24, 1960.

Oct. 9, 1962

Permanent domicile : 3798-1 Mishima-shi, Shizuoka-ken.

Householder : Taro YAMADA

Husband : Taro

Father : Shotaro YAMADA

Mother : Saki "

Relationship : 3rd son

Date of birth : April 11, 1905

Place of birth : Tadewara 1208-1, Kajima-mura, Fuji-gun.

The notification was made by Father, Shotaro YAMADA and accepted on April 17, thus his birth was registered.

The notification of marriage to Hanako-WADA was made and accepted on March 23, 1931.

M. Sen Mameda

May 11 1937

Wife : Hanako

Father : Jiro WADA

Mother : Masa " (deceased)

Relationship : 3rd daughter

Date of birth : May 5, 1910

Kenji Yamakawa

M. Sen Mameda 1937 11

The notification of marriage to Taro YAMADA was made on March 23, 1931. On the same day, her name was entered in this family register

from Jiro WADA's family register at 172 Yoshihara-cho, Fuji-gun.

2nd son : Ichiro

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : March 30, 1935

Place of birth : Kakegawa 1331-1, Kakegawa-cho, Ogasa-gun.

The notification was made by Father, Taro YAMADA and it was accepted on April 11, 1935 by Mayor of Kakegawa-cho on April 11, 1935 and

transferred here on April 17, thus his birth was registered.

July 14, 1939

3rd son : Tadashi

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : October 20, 1937

Place of birth : Tadewara 1208, Fuji-cho, Fuji-gun.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA, and accepted on October 28, thus his birth was registered.

1st daughter : Masako (Marked "X", to stand for the removal from this family register)

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : October 7, 1939

Place of birth : Tadewara 1208-1 Fuji-cho, Fuji-gun.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA and accepted on ^{August 29, 1942} October 18, thus her birth was registered.

The notification of marriage to Yoshio FUJITA was accepted on March 28, 1969 and her name was removed from this family register since the new family register was compiled at 639 Mishima-shi.

2nd daughter : Hisako (Marked "X")

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : August 28, 1942

Place of birth : Kanbara 2395-1, Kanbara-cho, Ihara-gun.

① The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA, and it was accepted by Mayor of Kanbara-cho on September 3rd, 1942 and transferred here on September 8, thus her birth was registered.

② The notification of marriage to Katsutoshi IKEMOTO was accepted by Mayor of Oita-shi on February 10, 1969 and transferred here on February 17, and her name was removed from this family register since the new family register was compiled at 0-aza Furugo 483, Oita-shi.

This is to certify that the above copy of the family register is an authentic copy of the Original Document.

February 12, 1970.

June 16, 1979

TAIZO HASEGAWA

Mayor of Mishima-shi, Shizuoka-shi

ken

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

1. 出生の届出により編製された戸籍

<p>出生の届出により昭和貳拾五年拾貳月八日父母につき本戸籍編製</p> <p>波失の虞あるため命により昭和参拾八年拾貳月七日本戸籍再製</p> <p>大正四年九月参日安房郡豊房村神余九百四拾九番地で出生母山田さき</p> <p>届出同月九日受附入籍</p> <p>和田華子と婚姻届出昭和拾六年六月参拾日受附</p> <p>昭和貳拾五年拾貳月八日安房郡豊房村神余九百四拾九番地山田正太郎</p> <p>戸籍より入籍</p> <p>昭和四拾宅年拾貳月貳拾日午後零時五拾分館山市北条千八百八拾八番地で死亡同居の親族田中華子届出同月貳拾日受附除籍</p>	<p>籍 本</p> <p>千葉県館山市中里拾五番地</p>	<p>氏 名</p> <p>山 田 太 郎</p>	<p>昭和四拾七年六月拾五日千葉県館山市中里拾五番地に転籍届出</p>	父	山 田 正 太 郎	長
				母	さ き	男
夫	<p>夫 太 郎</p>		出生	大正四年九月参日		

手
記

大正五年六月拾六日安房郡神戸村中里百老番地で出生父和田二郎届出 同月拾九日受附入籍		父	亡和田二郎	母	まさ	女	式
昭和拾六年六月参拾日山田太郎と婚姻届出安房郡神戸村中里百老番地 和田二郎戸籍より同日入籍		妻	華子				
昭和四拾壹年拾貳月貳拾壹日夫太郎死亡							
昭和拾五年五月貳拾九日安房郡神戸村中里百老番地で出生父山田太郎 届出同年六月参拾日受附入籍		父	山田太郎	母	華子	男	長
昭和貳拾五年拾月八日父母に随い入籍							
山下泉と婚姻夫の氏を称する旨届出昭和四拾壹年拾月貳拾壹日東京都神津島 村長受附同年拾貳月五日送付館山市神余九百四拾九番地に新戸籍編製につき除 籍		一郎					
出生		昭和拾五年五月貳拾九日					

昭和拾八年九月貳拾四日安房郡神戸村中里百五拾六番地で出生父山田太郎届出同年拾月貳日受附入籍															
昭和貳拾五年拾貳月八日父母に随い入籍															
箱崎セツ子と婚姻夫の氏を称する旨届出昭和四拾五年五月貳拾貳日福島県いわき市長受附同年六月壹日送付いわき市江名字中作宅番地の八に新戸籍編製につき除籍															
昭和貳拾壹年七月貳拾叁日安房郡神戸村中里百壹番地で出生父山田太郎届出同年八月叁日神戸村長受附同年九月九日送付入籍															
昭和貳拾五年拾貳月八日父母に随い入籍															
昌子						正						父		山田太郎	
母						母						父		山田太郎	
昭和三拾壹年七月貳拾叁日						昭和三拾壹年七月貳拾叁日						父		山田太郎	
女						男						父		山田太郎	
長						長						父		山田太郎	
華子						華子						父		山田太郎	
父						父						父		山田太郎	
山田太郎						山田太郎						父		山田太郎	
母						母						父		山田太郎	
昭和三拾壹年七月貳拾叁日						昭和三拾壹年七月貳拾叁日						父		山田太郎	
出生						出生						父		山田太郎	

昭和四拾八年七月式拾四日		昭和四拾六年四月八日藤井和夫と婚姻届出同月拾四日静岡県下田市長から送附同市白浜参百五拾八番地の宅に夫の氏の新戸籍編製につき除籍		昭和四拾五年拾壹月拾六日安房郡神戸村中里貳百六拾番地で出生父山田太郎	
母		父		山田太郎	
華子		女		貳	
出生		昭和四拾五年拾壹月拾六日		ひさ子	

この謄本は戸籍の原本と相違ないことを認証する

昭和四拾八年七月式拾四日

千葉県館山市長 本 間 譲 印

(1) - 1

(Translation)

COPY OF FAMILY REGISTER

Consequent on the notification of birth, in accordance with which Parentage was legalized, this family register was compiled on December 8, 1950. On December 7, 1963, this family register was made out afresh because of the fear of loss being recognized.

The notification to transfer the domicil to Nakazato 15, Tateyama-shi, Chiba-ken, was made on June 15, 1972.

Permanent domicile : Nakazato 15, Tateyama-shi, Chiba-ken.

Householder : Taro YAMADA

Husband : Taro (Marked "X", to stand for removal from this family register)

Father : Shotaro YAMADA

Mother : Saki "

Relationship : 1st son

Date of birth : September 3rd, 1915

Place of birth : Kanamari 949, Toyofusa-mura, Awa-gun.

① The notification of birth was made by Mother, Saki YAMADA on September 9, thus his birth was registered.

② The notification of marriage to Hanako WADA was made and accepted on June 30, 1941, and his name was entered in family register from Shotaro YAMADA's family register at Kanamari 949, Toyofusa-mura, Awa-gun on December 8, 1950.

On December 21, 1967, it was notified by Hanako YAMADA (relative who lived together) that Taro deceased at Hoji 1888, Tateyama-shi, on December 20, 0:50 p.m., thus his name was removed from this family register.

Wife : Hanako

Father : Jiro WADA (deceased)

Mother : Masa "

Relationship : 2nd daughter

Date of birth : June 16, 1916

Place of birth : Nakazato 101, Kanbe-mura, Awa-gun.

The notification of birth was made by Father, Jiro WADA and accepted on June 19, thus her birth was registered.

Saburo YAZAKI
Nov 25 1964

The notification of marriage to Taro YAMADA was made on June 30, 1941 and her name was entered in this family register from Jiro WADA's family register at Nakazato 101, Kanbe-mura, Awa-gun. Turno ONO's
The domicile was transferred here with Husband.
~~On December 21, 1966, Taro, husband, deceased.~~

1st son: Ichiro (Marked "X")

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : May 29, 1940

Place of birth : Nakazato 101, Kanbe-mura, Awa-gun.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA and accepted on June 30, 1941 thus his birth was registered.

On December 8, 1950, his domicile was transferred here with his Parents.

The notification of marriage to Izumi YAMASHITA was accepted by Mayor of Kozushima-mura, Tokyo on October 21, 1966 and transferred here on December 5, 1966 and her name was removed from this family register since the new family register was compiled at 949 Kanamari, Tateyama-shi.

2nd son : Tadashi

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : September 24, 1943

Place of birth : Nakazato 156, Kanbe-mura, Awa-gun.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA, thus his birth was registered on October 2nd.

On December 8, 1950, the domicile was transferred with his Parents.

The notification of marriage to Setsuko HAKOZAKI was accepted by Mayor of Iwaki-shi, Fukushima-ken on May 22, 1970 and transferred here on June 1st, 1970, and his name was removed from this family register since new family register was compiled at Aza Nakatsukuri 1-8, Ena, Iwaki-shi.

1st daughter : Masako

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : July 23, 1946

Place of birth : Nakazato 101, Kanbe-mura, Awa-gun.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA and accepted by Mayor of Kanbe-mura on August 3rd, 1946 and transferred here on September 9 of the same year, thus her name was registered.

On December 8, 1950, the domicile was transferred here with her Parents.

2nd daughter : Hisako (Marked "X")

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : November 16, 1950

Place of birth : Nakazato 260, Kanbe-mura, Awa-gun.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA and accepted by Mayor of Kanbe-mura on November 27, 1950 and

transferred here on December 8, 1950, thus her birth was registered.

The notification of marriage to Toshio FUJII was made on April 8, ^{Suzuki M. Kusunoki}

1971 and transferred by Mayor of Shimoda-shi, Shizuoka-ken on ^{Suzuki M. Kusunoki}

April 14, and her name was removed from this family register since ^{T. K. /}

new family register was compiled at Shirahama-358, Shimoda-shi.

2-200, M. nam. 2-oh knc

This is to certify that the above copy of the family register is an authentic copy of the Original Document.

July 24, 1973.

YUZURU HONMA

Mayor of Tateyama-shi, Chiba-ken

Translated by :

Chief of Canada Desk

Technical Emigration Section

Japan-Emigration Service

*Japan International Cooperation Agency
Industrial Emigrant Division*

ウ. 婚姻の届出により編製された戸籍

				千七番地山田正太郎戸籍より入籍	和田華子と婚姻届出昭和四拾五年五月九日受附豊島区南長崎六丁目四	山田正太郎届出同月式拾弍日受附入籍	昭和貳拾年癸月拾日樺太敷香郡敷香町本通り南三丁目番外地で出生父			婚姻の届出により昭和四拾五年五月九日夫婦につき本戸籍編製	本籍	東京都豊島区南長崎六丁目四千七番地
											氏名	山田 太郎
出生	夫	母	父									
昭和貳拾年癸月拾日	太郎	さき	山田 正太郎									
		男	長									

この謄本は、戸籍の原本と相違ないことを認証する。

昭和四拾八年七月四日

東京都豊島区長

日

比

寛

道

印

			昭和四拾五年拾貳月貳拾五日東京都千代田区で出生昭和四拾六年迄月五日父届出同月拾壹日東京都練馬区長から送付入籍			
			昭和四拾四年参月貳拾壹日茨城県猿島郡幸島村大字仁連百六番地で出生父和田二郎届出同月貳拾八日受附入籍			
			昭和四拾五年五月九日山田太郎と婚姻届出東京都練馬区南大泉町五百二十六番地和田二郎戸籍より同日入籍			
生出			母	父	妻	
昭和四拾五年拾貳月貳拾五日		昌子	華子女	山田太郎長	昭和四拾四年参月拾壹日	華子
						まさ女

(1) - ウ

(Translation)

COPY OF FAMILY REGISTER

Consequent on the notification of marriage, in accordance with which conjugal relation was legalized, this family register was compiled on August 12, 1968.

Permanent domicile : 6-chome 4007, Minami-nagasaki, Toshima-ku, Tokyo.

Householder : Taro YAMADA

Husband : Taro

Father : Shotaro YAMADA

Mother : Saki "

Date of birth : January 10, 1945

Place of birth : Minami 3-chome Bangaichi, Hondori, Shikka-cho, Shikka-gun, Karafuto Sakhalinsk.

The notification of birth was made by Father, Shotaro YAMADA, and accepted on ^{July 23} January 12, thus his birth was registered.

The notification of marriage to Hanako WADA was made and accepted on ^{27 1956} May 9, 1970, and his name entered in this family register from Shotaro YAMADA's family register at 6-chome 4007, Minami-nagasaki, Toshima-ku. ^{Kyotaro ABE} ^{WADA} ^{9 Aza}

Wife : Hanako

Father : Jiro WADA

Mother : Masa "

Date of birth : March 21, 1949

Place of birth : O-aza Nire 106, Sashima-mura, Sashima-gun, Ibaragi-ken. ^{Toyo-taro WADA}

The notification was made by Father, Jiro WADA, and accepted on ^{Oct 27} March 28, thus her birth was registered. ^{h. rec. 457}

The notification of marriage to Taro YAMADA was made and accepted on ^{5 1970} May 9, 1970, and her name entered in this family register from Jiro WADA's family register at 526 Minami-oizumi-cho, Nerima-ku, Tokyo on the same day. ^{Toyo-taro WADA} ^{O-aza - Sashima}

1st daughter : Masako

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : December 25, 1970

Place of birth : Chiyoda-ku, Tokyo.

The notification of birth was made by Father, Taro YAMADA, and it was transferred here by Chief of Chiyoda-ku on December 11, thus her birth was registered.

WATANABE

Hiteshi WAT

Sakata-oh!

July 3, '90?

This is to certify that the above copy of family register is an authentic copy of the Original Document.

Hiromichi HIBI

Chief of Toshima-ku, Tokyo

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

エ. 転籍届出による戸籍

										本籍 埼玉県秩父郡横瀬村大字横瀬二千二十二番地の五 昭和四拾六年九月拾四日福島県双葉郡栖葉町大字上小碓字小山三十二番地から転居届出	
										大正拾参年拾壹月貳拾七日北海道十勝郡浦臼村で出生同日父届出入籍 昭和貳拾貳年八月貳日和田華子と婚姻届出 昭和四拾七年参月拾五日午後参時参拾分秩父市で死亡同月拾六日同居の親族山田華子届出除籍	
										夫 太 郎	
										父 山 田 正 太 郎 三	
										母 亡 さ き 男	
										生出 大正拾参年拾壹月貳拾七日	
										山 田 太 郎 氏	

大正拾四年拾貳月拾四日福島県双葉郡久之浜町で出生同月貳拾八日		父	和田二郎	母	まさ	妻	華子	生出	大正拾四年拾貳月拾四日	父	山田太郎	母	華子	昭 和 貳 拾 参 年 五 月 五 日
父届出入籍														
昭和貳拾貳年八月貳日山田太郎と婚姻届出福島県双葉郡久之浜町大字														
末統字新屋敷七十五番地和田二郎戸籍から入籍														
昭和四拾七年参月拾五日夫太郎死亡														
昭和貳拾参年五月五日福島県双葉郡久之浜町で出生同月拾八日父届出														
同月貳拾五日同町長から送付入籍														
昭和四拾六年拾月貳拾壹日佐藤勝明と婚姻届出同月貳拾参日秩父市長														
から送付同市番場町九百六拾五番地に夫の氏の新戸籍編製につき除籍														
出入籍														
昭和拾参年拾月拾四日福島県双葉郡久之浜町で出生同月拾六日父届														

										出入籍		昭和武拾六年参月武拾日福島県双葉郡木戸村で出生同月武拾六日父届									
										出入籍		昭和武拾九年参月拾壹日福島県双葉郡木戸村で出生同月武拾日父届出									
										母		美佐子									
										父		山田太郎									
生出										母		静子									
昭和武拾九年老月拾壹日										父		山田太郎									
										女		三									
										女		二									

		昭和参拾貳年六月廿日福島県双葉郡栖葉町で出生同月拾日父届出入籍	
		母	父
		華子	山田太郎
		女	四
生	芳子		
出	昭和参拾貳年六月廿日		

この謄本は、戸籍の原本と相違ないことを認証する。

昭和四拾八年七月九日

埼玉県秩父郡横瀬村長

富

田

孝

印

(1) - x

(Translation)

COPY OF FAMILY REGISTER

This family register transferred from Aza Koyama 32, O-aza Kami-kobana, Futaba-gun, Fukushima-ken, and the notification was made on September 14, 1971.

Permanent domicile : O-aza Yokose 2022-5, Yokose-mura, Chichibu-gun, Saitama-ken.

Householder : Taro YAMADA

Husband : Taro (Marked "X", to stand for removal from this family register)

Father : Shotaro YAMADA (deceased)

Mother : Saki " (")

Date of birth : November 27, 1924

Place of birth : Urahoro-cho, Tokachi-gun, Hokkaido.

Relationship : 3rd son

The notification was made by Father on November 27, thus his name was registered.

The notification of marriage to Hanako WADA was made on August 2nd, 1947.

On March 16, 1972, it was notified by Hanako YAMADA (relative who lived together) that Taro deceased at Chichibu-shi on March 15, 3:30 p.m., thus his name was removed from this family register.

Wife : Hanako

Father : Jiro WADA

Mother : Masa "

Date of birth : December 20, 1925

Place of birth : Hisanohama-machi, Futaba-gun, Fukushima-ken.

Relationship : 1st daughter

The notification of birth was made by Father on December 28, thus her birth was registered.

The notification of marriage to Taro YAMADA was made on August 2nd, 1947 and her name was entered in this family register from Jiro WADA's family register at Aza Shinyashiki 75, O-aza Suetsugi, Hisanohama-machi, Fukushima-ken.

Husband, Taro deceased on March 15, 1972.

1st daughter : Masako (Marked "X")

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : May 5, 1948

Place of birth : Hisanohama-machi, Futaba-gun, Fukushima-ken.

The notification of birth was made by Father on May 18, and it was transferred here by Mayor of Hisanohama-machi, thus her birth was registered.

The notification of marriage to Katsuaki SATO was made on October 21, 1971, and it was transferred here by Mayor of Chichibu-shi and her name removed from this family register since the new family register was compiled at 965 Banba-machi, Chichibu-shi.

2nd daughter : Shizuko

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : March 20, 1951

Place of birth : Kido-mura, Futaba-gun, Fukushima-ken.

The notification of birth was made by Father on March 26, thus her birth was registered.

3rd daughter : Misaka

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : January 11, 1964

Place of birth : Kido-mura, Futaba-gun, Fukushima-ken.

The notification of birth was made by Father on January 20, thus her birth was registered.

4th daughter : Yoshiko

Father : Taro YAMADA

Mother : Hanako "

Date of birth : June 1st, 1957

Place of birth : Naraha-cho, Futaba-gun, Fukushima-ken.

The notification of birth was made by Father on June 10, thus her birth was registered.

This is to certify that the above copy of the family register is an authentic copy of the Original Document.

July 9, 1973

Takashi TOMITA

Mayor of Yokose-mura
Chichibu-gun, Saitama-ken

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

証 明 書

卒 業 証 明

資 格 ・ 技 能 証 明

在 職 証 明

(2) 卒業証明

ア. 高等学校

第 5009 号

卒業証書

田 中 洋 子

昭和 20 年 6 月 10 日生

高等学校の課程を卒業したことを証する

昭和 39 年 3 月 6 日

首里高等学校長

阿波根 直 成

(Translation)

No. 5009

GRADUATION CERTIFICATE

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

This is to certify that the above-mentioned person finished
the whole course of High School.

March 6, 1964.

Chokusei AHAGON; Director

Shuri High School (Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

イ. 工業 高 校

証第 244 号

卒 業 証 明 書

氏 名 田 中 正 雄

昭和 16 年 10 月 2 日生

上記の者は昭和 35 年 3 月 3 日 本校の機械科を卒業したことを

証明します。

昭和 47 年 1 月 20 日

青森県立十和田工業高等学校

長 谷 川 愛 之

(Translation)

No. 244

GRADUATION CERTIFICATE

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

This is to certify that the above-mentioned person finished the
~~Mechanical Course~~ of this school on March 3rd, 1960.-

full-time system 1st, 1976
January 20, 1972.

Aiyuki HASEGAWA; Director

Aomori Prefectural

Towada Technical High School

(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk

Technical Emigration Section.

Japan Emigration Service

Japan International Cooperation Agency

Industrial Emigrant Division

ウ. 高校（全日制）

勿高証第 42 号

卒業証明書

本籍 福 島 県

氏 名 田 中 洋 子

昭和 20 年 6 月 10 日生

上記の者は昭和 39 年 3 月 1 日 福島県立勿来高等学校全日制課

程商業科を卒業したことを証明する

昭和 48 年 6 月 27 日

福島県立勿来高等学校長 木 内 佐 門

(Translation)

No. 42

GRADUATION CERTIFICATE

Permanent domicile : Fukushima Pre.

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

This is to certify that the above-mentioned person finished the Full-time System Commercial Course of Fukushima Prefectural Nakoso High School on March 1st, 1964.

June 27, 1973.

Saman KIUCHI; Director

Fukushima Prefectural

Nakoso High School

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

エ. 大 学

一文第 78 号

卒 業 証 明 書

本籍地 名 略

氏 名 田 中 洋 子

昭和 20 年 6 月 10 日生

上記の者は昭和 43 年 3 月 15 日 本大学第一文学部文学科仏文

学専修を卒業したことを証明する

昭和 48 年 5 月 9 日

早稲田大学第一文学部長

印 南 高 一

(Translation)

No. 78

GRADUATION CERTIFICATE

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

This is to certify that the above-mentioned person graduated from the First Literature Department, Literature Course specializing in French Literature of this University on March 15, 1968.

May 9, 1973.

Koichi INNAMI; Dean

The First Literature Department,
Waseda University.

(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

ホ. 各種学校

卒業証明書

田中洋子

昭和20年6月10日生

右の者は当学院秘書養成科シニアコースを昭和44年9月に卒

業したことを証明する

昭和48年5月4日

東京YWCA学院

院長 梶 美津保

(Translation)

GRADUATION CERTIFICATE

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

This is to certify that the above-mentioned person completed
the Senior Secretarial Training Course of this school in September,
1969.

May 4, 1973.

Mizuho KUNUGI; Director

Tokyo YWCA School

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

カ. 職業訓練校

第 1 号

修了証明書

本籍地 和歌山県

田中正雄

昭和16年10月2日生

右の者は昭和45年3月20日本校において、職業訓練法（昭

和44年法律第64号）に基づく自動車整備科にかかる能力再開

発訓練の職業転換訓練課程を修了したことを証明する

昭和48年4月9日

和歌山市園部1276

雇用促進事業団

和歌山総合高等職業訓練校長

飛田勝雄

(Translation)

No. 1

COMPLETION CERTIFICATE

Permanent domicile : Wakayama Prefecture

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

This is to certify that the above-mentioned person completed the Automobile Mechanic Course in Job Conversion Training Course for Occupation Capacity Re-development Training in accordance with the Vocational Training Law (Law No.64 of 1969) on Mar. 20, 1970.

Apr. 9, 1973.

Katsutoshi TOBITA; Director

Wakayama General High Vocational School,
Employment Promotion Project Corporation.
(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

(3) 資格・技能証明書

ア. 看護婦免許証

看護婦免許証

埼玉県

田中洋子

昭和20年6月10日生

保健婦助産婦看護婦法（昭和23年法律第203号）により看護

婦の免許を与える

よってこの証を交付する

昭和43年5月13日

厚生大臣 園田 直

本免許は第181622号をもって看護婦籍に登録した

厚生省医務局長 若松 栄 一

(Translation)

NURSE'S LICENSE

Permanent domicile : Saitama Pre.

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

A Nurse's License is granted on the above-mentioned person in accordance with the provisions of the Health Nurse, Maternity Nurse, and Sick Nurth Law (Law No. 203 of 1948) whereby we are issued this certificate.

May 13, 1968.

Sunao SONODA

Minister of Welfare

(Official seal)

This license has been entered in the Register of Nurses under the number 181622.

Eiichi WAKAMATSU; Director

Medical Affairs Department

Ministry of Welfare

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

1. 衛生検査技師免許証

衛生検査技師名簿登録番号第6411号

衛生検査技師免許証

埼玉県

田中正雄

昭和16年10月2日生

臨床検査技師，衛生検査技師等に関する法律（昭和33年法律
第76号）により免許された衛生検査技師であることを証明す
る

昭和46年12月1日

厚生大臣 齊藤 昇

(Translation)

MEDICAL TECHNOLOGIST LICENSE

Permanent domicile : Saitama Pre.

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

This is to certify that the above-mentioned person is a licensed medical technologist in accordance with the Law Concerning Clinical Technologist & Medical Technologist etc. (Law No. 76 of 1958).

Dec. 1st, 1971

Noboru SAITO

Minister of Welfare

(Official seal)

The registration number in the List of Medical Technologist:
No. 6411

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

ウ. 臨床検査技師免許証

臨床検査技師名簿登録番号第 15042 号

臨床検査技師免許証

福島県

田中洋子

昭和 20 年 6 月 10 日生

臨床検査技師，衛生検査技師等に関する法律（昭和 33 年法律

第 76 号）により免許された臨床検査技師であることを証明す

る

昭和 46 年 12 月 20 日

厚生大臣 齊藤 昇

(Translation)

CLINICAL TECHNOLOGIST LICENCE

Permanent domicile : Fukushima Pre.

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

This is to certify that the above-mentioned person is
a licensed clinical technologist in accordance with the Law
Concerning Clinical Technologist & Medical Technologist etc.
(Law No. 76 of 1958).

Dec. 20, 1971

Noboru SAITO

Minister of Welfare

(Official seal)

The registration number in the List of Clinical Technologist:
No. 15042

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

エ. 一級建築士免許証

一級建築士免許証

本籍地 東京都

田中正雄

昭和16年10月2日生

登録番号 第41920号

一級建築士

登録年月日 昭和39年1月31日

昭和25年法律第202号建築士法により一級建築士の免許を与

えたことを証する

昭和39年1月31日

建設大臣 河野一郎

(Translation)

LICENSE FOR THE 1st GRADE ARCHITECT

Permanent domicile : Tokyo Metropolis

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

The 1st Grade Architect : Registration No. 41920

Date of registration Jan. 31, 1964

This is to certify that the above-mentioned person has been granted the 1st Grade Architect License in accordance with the provisions of the Architect Law (Law No. 202 of 1950).

Jan. 31, 1964.

Ichiro KONO

Minister of Construction

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

オ. 二級技能検定合格証明書

第760号

二級技能検定合格証明書

本籍 神奈川県

田中正雄

昭和16年10月2日生

職業訓練法の規定による仕上工二級技能検定（選択実技 治工

具仕上作業）に合格したのでここに合格証明書を授与し二級仕

上技能士と称することを認める

昭和42年11月21日

東京都知事 美濃部 亮吉

(Translation)

No. 760

CERTIFICATE OF THE 2ND-CLASS
SKILL EXAMINATION

Permanent domicile : Kanagawa Pre.

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

We hereby award the certificate to the above-mentioned person who has passed the 2nd-Class Skill Examination of the finishing worker (Practical exercise: metal tools finishing works) in accordance with the provisions of Vocational Training Law, and whereby has recognized as a 2nd-Class Finishing Technician.

Nov. 21, 1967.

Ryokichi MINOBE

Governor of Tokyo Metropolis
(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

カ、合格証書（テレビ受信機修理）

試第 28453 号

合 格 証 書

田 中 正 雄

昭和 16 年 10 月 2 日生

右は電波技術協会のテレビジョン受信機修理技術試験規則による試験に合格したことを証する

昭和 46 年 4 月 20 日

テレビジョン受信機修理技術試験委員会

委員長 溝 上 銓

テレビジョン受信機修理技術試験委員会委員長の証明を認了し

合格証書を交付する

昭和 46 年 4 月 20 日

財団法人 電波技術協会

会 長 小 松 繁

(Translation)

No. 28453

CERTIFICATE OF SUCCESS

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

This is to certify that the above-mentioned person has successfully passed the examination in accordance with the Televisor Repairing Technic Examination Rule prescribed by the Electric Wave Technical Association.

April 20, 1971.

Kei MIZOGAMI; Chairman

Televisor Repairing
Technic Examination Committee
(Official seal)

We hereby accept the certificate issued by the chairman of Televisor Repairing Technic Examination Committee whereby this certificate of success in examination is delivered.

April 20, 1971

Shigeru KOMATSU; President

Electric Wave Technical Association
(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

キ. 合格証書（自動車整備士）

東二ち第15027号

合 格 証 書

田 中 正 雄

昭和16年10月2日生

自動車整備士技能検定規則の定めるところにより二級ジーゼ

ル自動車整備士の技能検定に合格したことを証する

昭和46年12月6日

運輸大臣 丹 羽 喬 四 郎

(Translation)

No. 15027

CERTIFICATE OF SUCCESS

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

This is to certify that the above-mentioned person has passed
* the 2nd-Class Diesel Automotive Mechanic's Examination in accordance
with the Automotive Supplies and Equipment Mechanic's Examination
Regulation.

Dec. 6, 1971

Kyoshiro NIWA

Minister of Transportation

(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk

Technical Emigration Section

Japan Emigration Service

* 2級ガソリンの場合は
3級ガソリンの場合は
3級シャーシの場合は
となる。

2nd-Class Gasoline Automotive Mechanic's Examination
3rd-Class Gasoline Automotive Mechanic's Examination
3rd-Class Automobile Chassis Mechanic's Examination

ク. アセチレン溶接士免許証

第 28165 号

アセチレン溶接士免許証

本籍地 愛知県

住 所 東京都江戸川区北小岩2の30の7

氏 名 田 中 正 雄

昭和16年10月2日生

注 意 事 項

- 1 本免許証は、大切にし、作業中は必ず携帯すること。
- 2 本免許証を滅失したときは、再交付を受けること。
- 3 労働安全衛生規則第402条の規定により免許を取り消されたときは、本免許証を返還すること。

昭和44年9月1日

東京労働基準局長 印

(Translation)

No. 28165

ACETYLENE GAS WELDER LICENSE

Name in full : Masao TANAKA
Date of birth : Oct. 2nd, 1941
Permanent domicile : Aichi Prefecture
Present address : 2-30-7 Kita-koiwa, Edogawa-ku,
Tokyo.
Date of issue : September 1st, 1969

Director of Tokyo Labor Standard Bureau
(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

ケ. 電気工事士免状

埼玉県第 43315 号

電 気 工 事 士 免 状

住 所 埼玉県所沢市こぶし団地 677

氏 名 田 中 正 雄

生年月日 昭和 16 年 10 月 2 日生

備 考

1. 電気工事の作業に従事するときは、この免状を携帯すること。(電気工事士法第 7 条第 2 項)
2. 免状をよごし、損じ、または失ったときは、この免状を交付した都道府県知事に再考付を申請できる。(電気工事士法施行令第 4 条)
3. 氏名を変更した場合には、この免状を交付した都道府県知事に申請し、訂正してもらうこと。(同令第 5 条)
4. この免状は、他人に貸与したり、譲渡してはならない。
5. 住所を変更した場合は、訂正しておくこと。

昭和 44 年

東京都知事

(Translation)

Saitama No. 43315

ELECTRICAL TECHNICIAN LICENSE

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941.

Present address : 677 Kobushi-danchi, Tokorozawa-shi,
Saitama Prefecture.

Date of issue : April 26, 1969.

Governor of Saitama Pre.

(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

コ. 調理師免許証

調理師名簿登録番号 5482 号

調 理 師 免 許 証

佐 賀 県

田 中 正 雄

昭和 16 年 10 月 2 日生

調理師法（昭和 33 年法律第 147 号）により調理師の免許を与

える。

よってこの証を交付する。

昭和 44 年 2 月 13 日

佐賀県知事 池 田 直

(Translation)

No. 50953

COOK'S LICENSE

Permanent domicile : Saga Pre.

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

A Cook's License is granted on the above-mentioned person in accordance with the provisions of the Cook's Law (Law No. 147 of 1958) whereby this certificate has been issued.

June 2nd, 1969

Sunao IKEDA

Governor of Saga Prefecture

(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

サ. 理容師免許証

第 40984 号

理 容 師 免 許 証

本籍地 東京都

田 中 正 雄

昭和 16 年 10 月 2 日生

理容師法（昭和 22 年法律第 234 号）により理容師の免許を与

えるよってこの証を交付する

昭和 38 年 8 月 15 日

東京都知事 東 龍太郎

(Translation)

No. 40984

BARBER'S LICENSE

Permanent domicile : Tokyo Metropolis

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

A Barber's License is granted on the above-mentioned person in accordance with the provisions of the Barber Law (Law No. 234 of 1947) whereby this certificate is issued.

August 15, 1963.

Ryutaro AZUMA (Official seal)
Governor of Tokyo Metropolis

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

シ. 美容師免許証

第 45242 号

美 容 師 免 許 証

本籍地 愛知県

田 中 洋 子

昭和 20 年 6 月 10 日生

美容師法（昭和 32 年法律第 163 号）により美容師の免許を

与えるよってこの証を交付する

昭和 39 年 8 月 31 日

東京都知事 東 龍太郎

(Translation)

No. 45242

BEAUTICIAN'S LICENSE

Permanent domicile : Aichi Pre.

Name in full : Yoko TANAKA

Date of birth : June 10, 1945

A Beautician's License is granted on the above-mentioned person in accordance with the provisions of the Beautician Law (Law No. 163 of 1957) whereby this certificate is issued.

Aug. 31, 1964.

Ryutaro AZUMA

Governor of Tokyo Metropolis

(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

(4) その他証明書

ア. 在職証明書

在 職 証 明 書

下記の者は昭和45年4月1日より当研究所に在職していること

とを証明いたします

氏 名 田 中 正 雄

生年月日 昭和16年10月2日

住 所 埼玉県熊谷市宮町1の9

昭和48年3月12日

熊谷市大字熊谷875

埼玉県微生物研究所

所長 松 本 己 根 子

(Translation)

EMPLOYMENT CERTIFICATE

Name in full : Masao TANAKA
Date of birth : Oct. 2nd, 1941
Present address : Miya-cho 1-9, Kumagaya-shi,
Saitama Prefecture.

This is to certify that the above-mentioned person has been
an employee of this institute from April 1st, 1970.

March 12, 1973.

Mineko MATSUMOTO; Chief

Saitama Microbiological Institute
Oh-aza Kumagaya 875, Kumagaya-shi.
(Official seal)

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

1. 在籍証明書

在籍証明書

住 所 東京都世田谷区弦巻1-14-13

氏 名 田 中 正 雄

生年月日 昭和16年10月2日生

上記の者は昭和43年3月26日より昭和48年6月15日まで

当社の社員として、溶接作業に従事していたことを証明します。

昭和48年6月20日

東京都渋谷区東3丁目16番2号

堀口内燃機工業株式会社

取締役社長 堀 口 義 雄

(Translation)

EMPLOYMENT CERTIFICATE

Present address : Tsurumaki 1-14-13, Setagaya-ku,
Tokyo.

Name in full : Masao TANAKA

Date of birth : Oct. 2nd, 1941

This is to certify that the above-mentioned person had been
worked in this company as a welder from Mar. 26, 1968 to June 15, 1973.

June 20, 1973.

Yoshio Horiguchi; President

Horiguchi Internal Combustion
Engineering Co. Ltd.

Higashi 3-chome 16-2, Shibuya-ku,
Tokyo.

Translated by:

Chief of Canada Desk
Technical Emigration Section
Japan Emigration Service

2. 主要職種英文名一覽

種 別	職 種 (英 文)	(和 訳)
農 業	Agricultural Engineer	農業技師
	Farm Worker(General)	農業従事者(一般)
	Landscape Architect	造園技師
	Gardener	造園師
	Veterinarian(General)	獣 医
工 業	Chemist	化 学
	Organic Chemist	有機化学者
	Inorganic Chemist	無機化学者
	Chemical Engineer(General)	化学技師(一般)
	Chemical Engineer(Petroleum)	化学技師(石油)
	Chemical Engineering Technician(General)	化学技能者(一般)
	Chemical Engineering Technician(Petroleum)	化学技能者(石油)
	Plastic Laminater	プラスチック成型工
	Plastic Extruding-Machine Operator	プラスチック 射出成型工
	Plastic Injection-Moulding-Machine Operator	プラスチック鋳型工
Physicist	物理学者	
Physics Technician	物理技能者	
業	Electrical Engineer(General)	電気技師(一般)
	Electrical Draughtsman	電気製図工
	Electrical Engineering Technician(General)	電気技能者(一般)
	Electrical Fitter(General)	電気修理士(一般)
	Electrical Equipment Assembler	電気器具組立工
	Electrician-General	電気工事士(一般)
	Building Electrician	電気工事士(建物)
	Maintenance Electrician	電気工事士(保守)
	Electric Power Lineman	電気工事士 (送電線)
	Electronics Engineer(General)	電子技師(一般)
Electronics Engineering Technician(General)	電子技能者(一般)	
Electronics Fitter(General)	電子修理工	

工 業	電 子 通 信	Electronica Equipment Assembler Telecommunication Engineer Telecommunication Technician	電子器具組立 通信技師 通信技能者
	建 築 土 木	Building Architect	建築士
		Architectual Draughtsman	建築製図工
		Town Planner	都市設計技師
		Civil Engineer(General)	土木技師(一般)
		Civil Engineering Technician(General)	土木技能者(一般)
		Civil Engineering Draughtsman	土木製図工
		Surveyor, General	測量技師(一般)
		Surveyor's Technician	測量士
		Plumber (General)	鉛管工
		Pipe Fitter (General)	配管工
		Gas Welder	ガス溶接工
Electric Arc Welder(Machine & Hand)	電気アーク溶接工 (機械相手)		
Structural Steel Worker(Workshop)	サッシ工		
Bricklayer	レンガブロック		
Tile Setter	タイル工		
Roofer	屋根張り工		
Carpenter, General	大工(一般)		
Plasterer	左官		
交 通 運 輸	Automobile Engineer	自動車技師	
	Automobile Mechanic(General)	自動車整備工	
	Ship Construction Engineer	造船技師	
	Metal Shipwright	造船工	
	Aeronautical Engineer	航空機技師	
機 械 器 械	Aircraft Engine Mechanic(General)	航空機 エンジン整備士	
	Mechanical Engineer(General)	機械技師(一般)	
	Mechanical Engineering Technician(General)	機械技能者(一般)	
	Mechanical Draughtsman	機械製図工	
	Machinery Fitter-Assembler(General)	機械組立修理工	
Machine Erector & Installer	機械据付工		

工	機 械 器 械	Precision-Instrument Maker & Repairman	精密機械組立修理工
		Machinery Mechanic(General)	機械保守修理工
		Industrial Machinery & Tools Engineer	治工具技師
		Tool & Die Maker	治工具・金型工
業	鉦 業 金 属	Watch & Clock Repairman	時計修理工
		Optical Instrument Maker & Repairman	光学機器組立修理工
		Mining Engineer(General)	鉦山技師(一般)
		Metallurgist	冶金技師
		Moulder or Coremaker	鋳型工
		Metal Pourer or Caster	鋳造工
		Chasting-Machine Operator	鋳造機工
		Lathe Operator	旋盤工
		Milling-Machine Operator	フライス盤工
		Planing-Machine Operator	平削り盤工
		Boring-Machine Operator	中ぐり盤工
		Metal Rolling-Mill Operator	圧延工
		Grinding-Machine Operator	研削盤工
		Honing-Machine Operator	ときあげ盤工
Sheet-Metal Worker, General	板金工(一般)		
印 刷	Boilersmith	製缶工	
	Constructional Steel Erector	鉄工	
	Metal Plater & Coater	金属メッキ工	
	Printer General	印刷工	
	Compositor	植字工	
そ の 他	Offset Pressman	オフセット印刷工	
	Rotogravure Pressman	輪転機グラビア印刷工	
	Bookbinder(Machine or Hand)	製本工 (機械又は手)	
	Building Painter	建物塗装工	
	Brush-Painter(exept Construction)	ハケ塗装工	
そ の 他	Spray-Painter(exept Construction)	スプレー塗装工	
	Woodworking Machine Operator(General)	木工機械工	
	Cabinet Maker	木工家具職人	

工 鉱 業	その他	Sewing-Machine Operator	ミシン職人
		Coil Winder (Machine or Hand)	巻線工
		Heating, Ventilation & Refrigeration Engineer	冷暖房空調技師
		Industrial Efficiency Engineer	生産管理技師
商 業 事 務	専門職 (経済)	Economist (General)	経済学者
		Market Research Analyst	市場調査分析師
		Accountant (General)	経理士・会計士
電算関係		Electronic Computer Operator	電算機オペレーター
		Key puncher	キーパンチャー
		Computer Programmer	プログラマー
		Systems Analyst	システム分析
事務	事務	Stenographic Secretary	速記秘書
		Stenographer-Typist (General)	速記タイピスト
		Typist	タイピスト
		Office Clerk (General)	事務員(一般)
医 療 サ ー ビ ス そ の 他	医療	General Physician	内科医
		General Surgeon	外科医
		Dentist, General	歯科医
		Dental Technician	歯科技工士
		Dental Hygienist	歯科衛生士
		Oculist	眼科医
		Optometrist	視力測定士
		Physiotherapist	物理療法士
		Masseur	マッサージ士
		Medical X-Ray Technician	レントゲン技士
		Medical Technician	衛生検査技師
		Professional Nurse	正看護婦(一般)
		Practical Nurse	準看護婦
Pharmacist	薬剤士		
Dietitian (General)	栄養士		
サービス		Receptionist (General)	受付・接待係
		Telephone Switchboard Operator	電話交換手

医療・サービス・その他	サービス	Women's Hairdresser Barber-Hairdresser Beautician	美容師 (ヘアトリッサー) 理容師 美容師(総合)
	服飾	Tailor Dressmaker Dress Designer	紳士服仕立職人 裁縫師・洋裁師 服飾デザイナー
	調理	Cook Baker, General Pastry Maker or Pastry Cook	調理士 製パン工 製菓職人
	その他	Interior Decoration Designer Industrial & Commercial Designer Librarian Social Worker, General	インテリアデザイナー 工業・商業 デザイナー 図書館司書 ソーシャルワーカー

